EPSON

LP-9400

スタートアップガイド

4013901-00
xxx

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

スタートアップガイド(本書)

プリンタ本体の準備、プリンタソフトウェアのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。プリンタのセットアップ時およびご使用の前に必ずご一読ください。
また、本製品を安全にご使用いただくための注意事項やエラー状態時の処置、サービスサポートのご案内、同梱のCD-ROMに収録されている他の取扱説明書の使い方なども記載されています。

ユーザーズガイド(CD-ROM)

プリンタドライバの機能説明やプリンタの操作方法、各種トラブルの解決方法など、本製品をお使いいただく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。必要に応じてお読みください。
ユーザーズガイドは、製品に同梱されているCD-ROMに収録されています。画面上で見るだけでなく、印刷してお読みいただくこともできます。詳しくは以下のページを参照してください。

☞本書「電子マニュアルの見方」149ページ
本書「電子マニュアル(PDFファイル)を印刷するには」152ページ

活用ガイド(CD-ROM)

用紙を節約する方法や作業時間を1秒でも短くするための知って得する情報を掲載したガイダンスです。EPSONレーザープリンタの機能を十分に活用いただくために、ぜひご覧ください。
詳しくは以下のページを参照してください。

☞本書「電子マニュアルの見方」149ページ

安全にお使いいただくために

もくじは6ページにあります

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

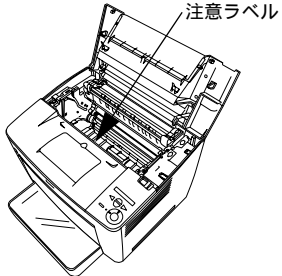
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 •電源コードを加工しない •電源コードの上に重い物を載せない •無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない •熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 •電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない •電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

⚠警告	
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	警告ラベルが貼られているカバーは絶対に取り外さないでください。 感電のおそれがあります。

⚠注意

	小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 感電・火災の危険があります。
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。 次のような場所には設置しないでください。 •押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ •じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から20cm以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災の危険があります。
	本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

<table>
<tr><th colspan="2">⚠注意</th></tr>
<tr><td></td><td>オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。</td></tr>
<tr><td></td><td>使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。</td></tr>
<tr><td></td><td>ETカートリッジを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みのETカートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。</td></tr>
<tr><td></td><td>本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>本製品の電源を入れたままインターフェイスケーブルやオプション製品を接続しないでください。
感電の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>注意ラベルが貼ってあるカバーは、絶対に開けないでください。
カバー内部では、不可視レーザー光が放射されています。カバーを開けると、人体に有害となるおそれがあります。通常の操作でご使用いただく場合は、レーザー光の漏れる心配はありません。

</td></tr>
</table>

もくじ

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語* 用語の説明を欄外に記載していることを示します。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。参照先が「ユーザーズガイド（PDF）」になっている場合の参照ページは、ユーザーズガイド（PDFファイル）を印刷した場合のページとなります。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の手順で読み進めてください。

1. **本機の概要を理解しましょう。**
   本書「本機の紹介」11 ページ

2. **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
   本書「プリンタの準備」19 ページ
   オプションを装着される方は、以下のページを参照してオプションを装着してください。
   本書「オプションの装着」47 ページ

3. **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
   Windows：本書「セットアップ」86 ページ
   Macintosh：本書「セットアップ」102 ページ

4. **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
   本書「使用可能な用紙と給紙/排紙」77 ページ

5. **日常操作の基本を知りましょう。**
   Windows：本書「日常の操作」94 ページ
   Macintosh：本書「日常の操作」107 ページ
   プリンタドライバの詳細な機能説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載されております。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM）を活用してください。
   本書「電子マニュアルの見方」149 ページ

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してあります。ユーザーズガイド（CD-ROM）も合わせてご覧ください。

ユーザーズガイドと活用ガイド（CD-ROM）の紹介

本製品に添付のCD-ROMには「ユーザーズガイド」と「活用ガイド」が収録されております。

「ユーザーズガイド」には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応方法など、有益な情報を掲載しております。コンピュータの画面上で、または印刷してご覧ください。

- ユーザーズガイド（CD-ROM）を画面上でご覧になりたい場合は、以下のページを参照してください。

  ☞ 本書「電子マニュアルの見方」149 ページ

- ユーザーズガイド（CD-ROM）を印刷してご覧になりたい場合は、以下のページを参照して印刷してください。

  ☞ 本書「電子マニュアル（PDFファイル）を印刷するには」152 ページ

また「活用ガイド」では、以下の情報をはじめ知って得するさまざまな情報を掲載しております。

●用紙を節約したい
印刷枚数を1/4や1/8にして用紙を節約する方法や、拡大/縮小コピーをプリンタで行う方法、印刷ミスをなくす方法などを紹介しています。

●省電力・省資源作戦
印刷にかかるランニングコストを削減するための方法を紹介しています。

●ビジネス文書を見栄えよく仕上げたい
文書上に「参考」や「コピー厳禁」などのマークを入れたり、きれいな文字や画像で出力する方法を紹介しています。

●作業時間を1秒でも短くしたい
1分1秒でも早く印刷したい、それを実現させる手段について紹介しています。

「活用ガイド」をご覧になりたい場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書「電子マニュアルの見方」149 ページ

1

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスのIEEE 1284 ECP[*1]モードやUSBインターフェイス対応により最速35PPM*の印字速度を実現しています。
* PPM = Pages Per Minute
[1分間に印刷できる用紙（A4横送り/コピーモード時）の枚数]

*1 ECP：（Extended Capability Port）パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。

●ウォームアップ時間の短縮

ウォームアップ時間が従来機に比べ大幅に短縮されています（電源オンから印刷可能状態になるまで約70秒）。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや各種封筒、さらに不定形紙までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から5mmを除いた範囲）。このため、文字印刷だけでなく、CAD[*2]の出力まで広範囲な用途に対応しています。また、CAD出力用のオプションとして、Hewlett-Packard社のプロッタ[*3] HP-7550Aをエミュレーション[*4]するEP-GLモジュールを用意しています。

*2 CAD：（Computer Aided Design）コンピュータを使用した設計。

*3 プロッタ：主にCADなどで作成した図面を出力することを目的とした印刷装置。

*4 エミュレーション：特定の機器が持つ機能を、擬似的に実現させるハードウェアまたはソフトウェア。

●メールビン排紙対応（オプション）

4つのビン（排紙トレイ）を持つオプションのメールビンユニットを装着することにより、印刷した書類を指定したメールビンに排紙することができます。

●両面印刷対応（オプション）

オプションの両面印刷ユニットを装着することにより、両面印刷を実現します。

●RIT[*5]機能による高品位な印刷

EPSON独自のRIT（Resolution Improvement Technology）機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。
RITを有効にしている場合と有効にしていない場合では、印刷結果が下図のように異なります。

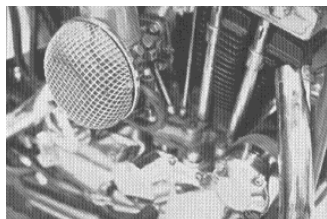
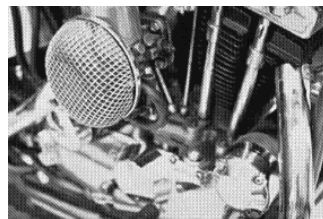
5 RIT：印刷時に走査線方向を2400dpi、紙送り方向を600dpiの高精度でコントロールすることで、1200dpi相当の高解像度印刷を実現するEPSON独自の機能。

解像度はやい, RIT OFF

解像度はやい, RIT ON

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。

●PGI[*1]機能による階調性豊かな印刷（Windows/Macintosh対応）

EPSON独自のPGI（Photo and Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI機能を有効に設定し、解像度を［きれい］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。

解像度はやい, PGI無効
（ハーフトーン処理を有効）

解像度きれい, PGI有効

●ネットワーク対応（オプション）

オプションのインターフェイスカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承

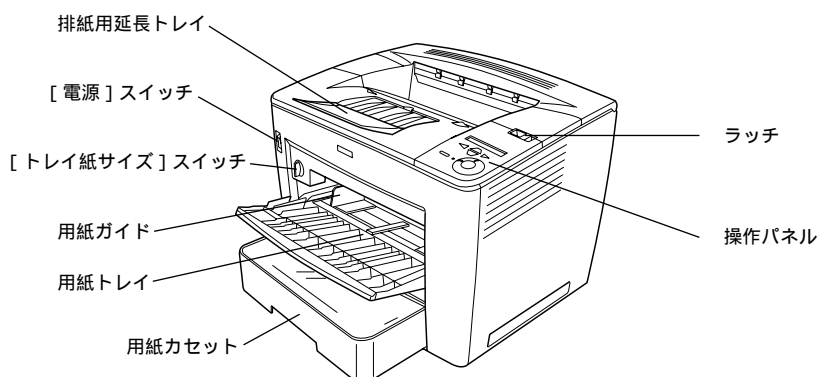
従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

- エプソン独自のページプリンタ制御体系 ESC/Page による､自由な文字表現と高度な図形処理。
- インターフェイス自動切り替え機能。
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

●各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できるEPSONプリンタウィンドウ!3（Windows/Macintosh対応）、またバーコードの作成が簡単にできるEPSONバーコードフォント（Windows対応）を標準添付しています。

各部の名称と働き

前面/右側面

①ラッチ
トナー交換などで上カバーを開けるときに操作します。

②操作パネル
プリンタを操作するときに使用します。詳細は以下のページを参照してください。
本書「操作パネル」17 ページ

③用紙カセット
標準で装備されている給紙装置です。A3、A4、B4、B5などの定形紙がセットできます。

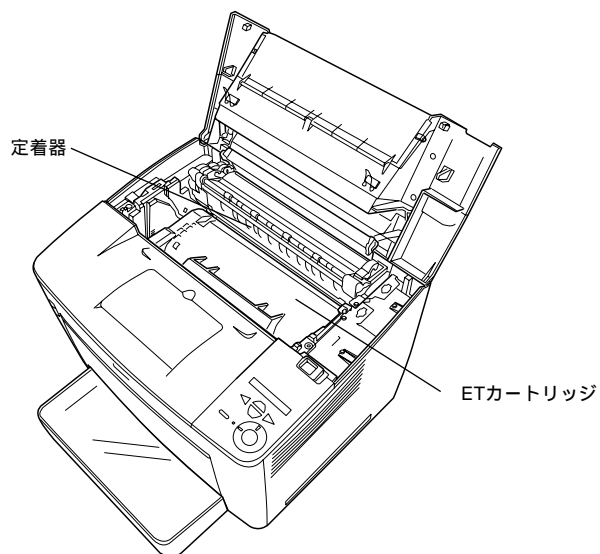
④用紙トレイ
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5などの定形紙だけでなく、ハガキや封筒などの特殊紙や不定形紙に印刷するときにここから給紙します。

⑤用紙ガイド
セットした用紙の幅に合わせます。

⑥[トレイ紙サイズ]スイッチ
用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタに記憶させるスイッチです。必ずセットした用紙のサイズに合わせてください。

⑦[電源]スイッチ

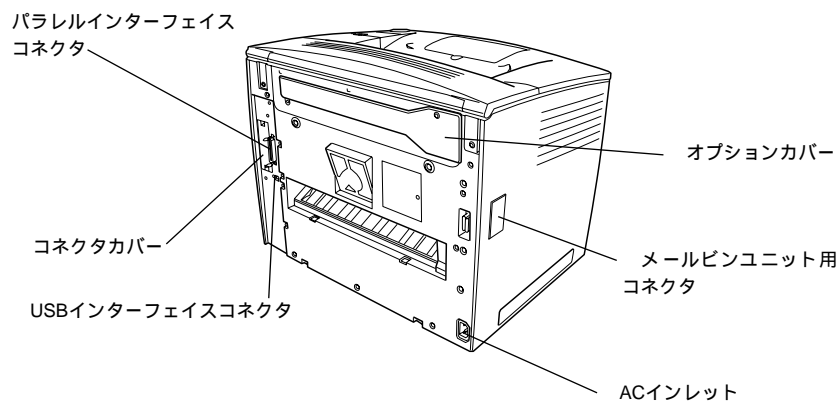
⑧排紙用延長トレイ
A3、B4などの大きい用紙に印刷するときに、開けて使用します。

内部

①定着器
用紙にトナーを固着させる装置です。

⚠注意

プリンタを使用すると、定着器部分は高温（約200度）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

②ETカートリッジ
印刷用トナーとドラムの一体カートリッジです。

背面/左側面

①パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。

②コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③USBインターフェイスコネクタ

コンピュータとUSBインターフェイスで接続するコネクタです。

④ACインレット

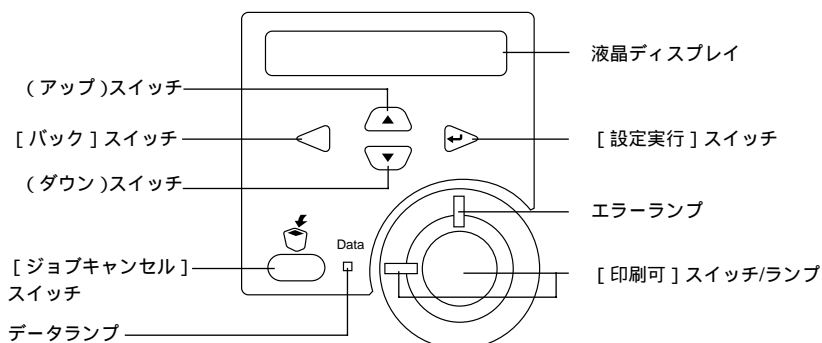
電源コードの差し込み口です。

⑤メールビンユニット用コネクタ

オプションのメールビンユニットのケーブルを接続するコネクタです。

⑥オプションカバー

オプションの両面印刷ユニットを装着する際に取り外すカバーです。

操作パネル

①液晶ディスプレイ

プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

②[バック]/[アップ]/[ダウン]/[設定実行]スイッチ

設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。操作方法については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」163 ページ

③[ジョブキャンセル]スイッチ

スイッチは、押し方によって処理が異なります。

- スイッチを1回押すと、処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
- スイッチを約2秒間押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。

④エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑤[印刷可]スイッチ/ランプ

ランプは印刷可状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

- エラーが発生していない通常の状態では、印刷可/印刷不可状態を切り替えます。
- 印刷不可状態でデータランプが点灯している場合に約 2 秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷指定枚数分印刷します。
- 自動復帰できるエラーが発生している場合（エラーランプ点滅時）に押すと、エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
- 自動復帰できないエラーが発生している場合（エラーランプ点灯時）は、適切な処置を行ってエラー状態を解消すると自動的に印刷可能状態に復帰します。

操作パネルで[ジドウエラーカイジョ]を[スル]に設定している場合、エラーランプが点滅しても[印刷可]スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。

ユーザーズガイド（PDF）「ジドウエラーカイジョ」179 ページ

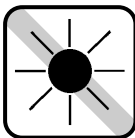
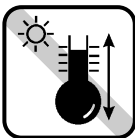
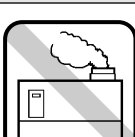
⑥データランプ

ランプは、印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

2

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

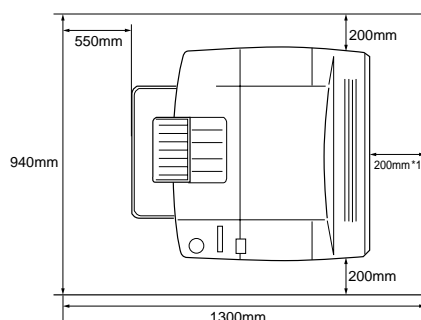
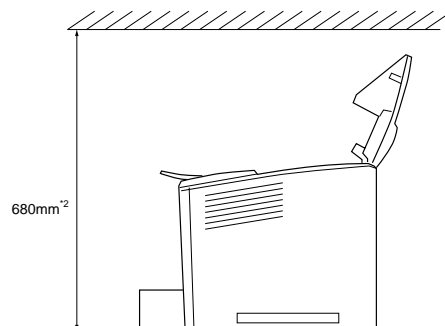
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

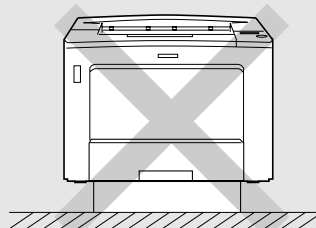
本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
加湿器に近い場所		

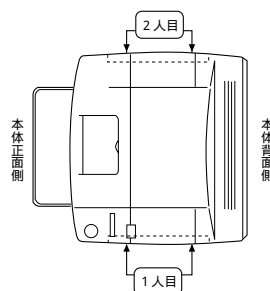
- **テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。**
- **静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。**

設置スペース

用紙やETカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。

*1:オプションの両面印刷ユニットを装着する場合は300mm、メールビンユニットを装着する場合は450mm必要です。

*2:オプションのメールビンユニットを装着する場合は800mm必要です。

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約28kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで2人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。

ETカートリッジを取り付ける

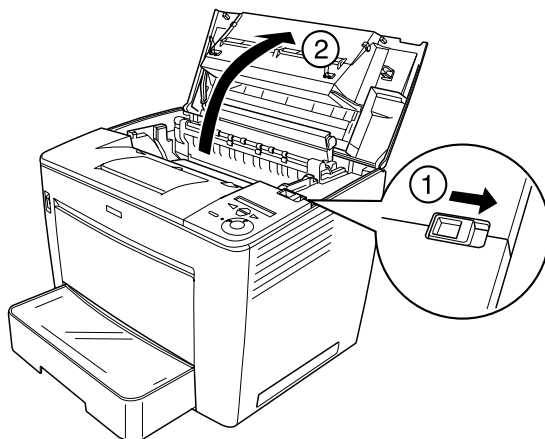
プリンタの設置が終了したら、ETカートリッジをプリンタ本体に取り付けます。

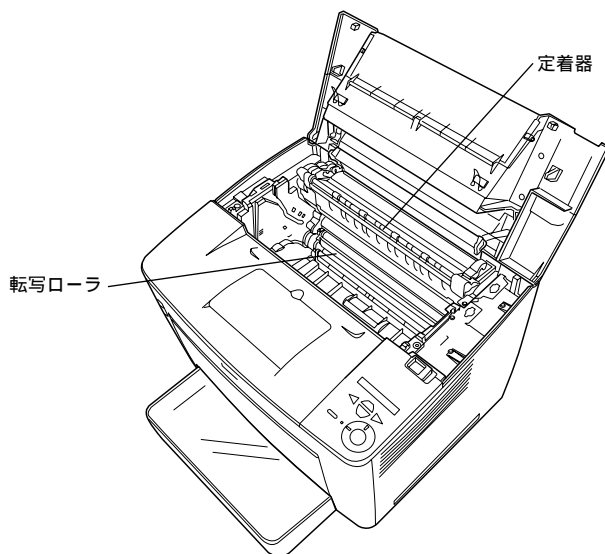
⚠注意

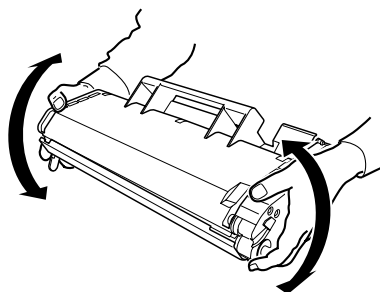
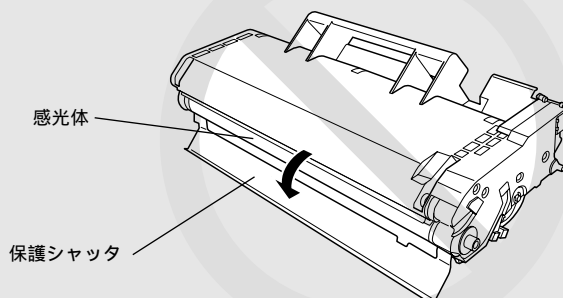
ETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

ETカートリッジの取り扱いと取り付け作業は、次の点に注意してください。
- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

ETカートリッジは以下の手順に従って取り付けてください。

1 ラッチを右にスライドさせて、プリンタの上カバーを開けます。

⚠注意

カバーを開けたとき､次の部分に手を触れないようご注意ください。
- **定着器部分（内部は約200度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

2 **ET カートリッジを梱包箱から取り出し、保護材（テープ）をはがしてから、図のように左右に傾けながら7〜8回ゆっくり振ります。**
ET カートリッジ内部のトナーが均一な状態にします。

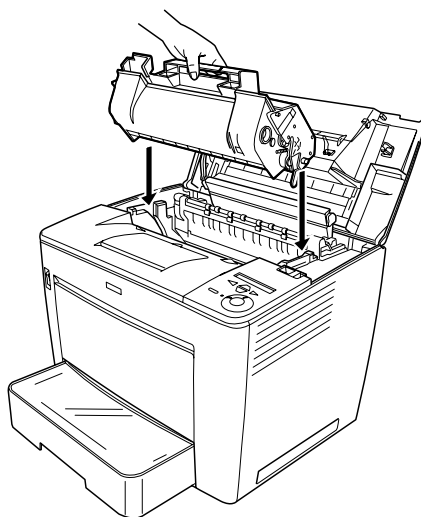
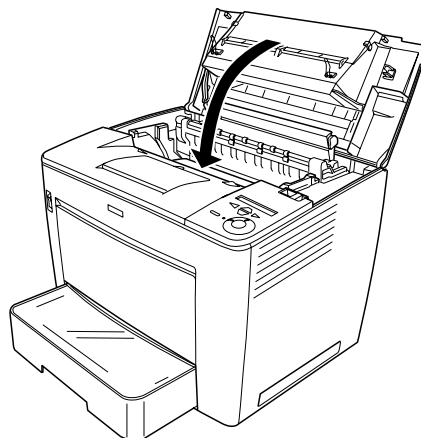
注 意

- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- ETカートリッジを取り扱う際に、保護シャッタ部分を持たないでください。

ポイント

ETカートリッジの入っていた梱包袋は、プリンタの移動や輸送の際、または使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

3 ETカートリッジ両側の突起をプリンタ内部の溝に沿ってセットします。
奥に突き当たるまで確実にセットしてください。

注 意

プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

4 プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。

ETカートリッジを取り付けたまま、プリンタを運搬しないでください。トナーがプリンタ内部にこぼれ、印刷品質に影響を与えたり、故障の原因となります。プリンタ輸送時は、ETカートリッジを取り外して、購入時に梱包されていた箱かポリ袋などに入れて衝撃がかからないように輸送してください。

ユーザーズガイド（PDF）「プリンタの輸送と移動」278 ページ

オプションを装着する場合は

オプションを装着される方は、本書の該当個所を参照して取り付けてください。各オプションの詳細な説明は、CD-ROMに収録されているユーザーズガイドに掲載されています。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「オプションと消耗品について」221 ページ

オプションを装着される場合は、以下のページを参照して取り付け作業を行ってください。また、オプションの取扱説明書も併せてご覧ください。

●増設メモリ
☞ 本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」48 ページ

**●EP-GLモジュール（型番：LPEPGL4）または
フォームROMモジュール（型番：LPFOLR4M2）**
☞ 本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」48 ページ

●ハードディスクユニット（型番：LPHD3）
☞ 本書「増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け」48 ページ

●インターフェイスカード
☞ 本書「インターフェイスカードの取り付け」59 ページ

●ユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC4）
☞ 本書「ユニバーサルカセットユニットの取り付け」61 ページ

●メールビンユニット（型番：LP4BMU1）
☞ 本書「メールビンユニットの取り付け」65 ページ

●両面印刷ユニット（型番：LPDSP5）
☞ 本書「両面印刷ユニットの取り付け」72 ページ

- **メールビンユニットと両面印刷ユニットを装着する場合は、最初にメールビンユニットを取り付けてから両面印刷ユニットを取り付けてください。**
- **Windows 環境下でお使いの場合は、オプションの取り付け後、プリンタドライバをインストールしてからオプションを使うための設定が必要です。**
  ☞ 本書「オプション装着時の設定（Windows）」74 ページ

用紙カセットに用紙をセットする

ここでは、標準装備の用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。用紙トレイへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「用紙トレイへの用紙のセット」20 ページ

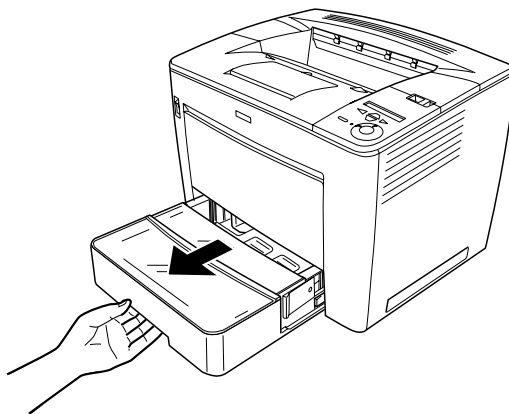
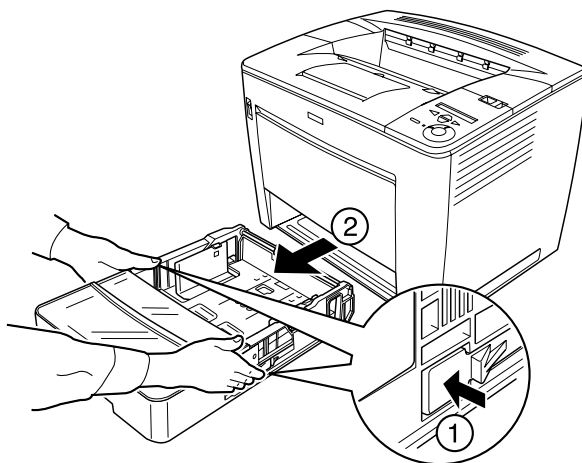
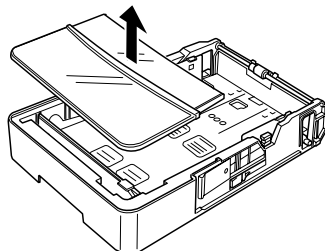
ポイント

印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。

☞ 本書「使用可能な用紙と給紙/排紙」77 ページ

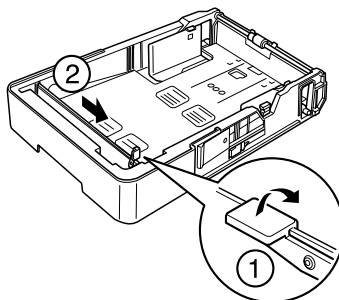
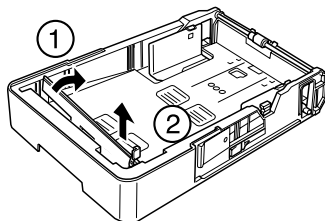
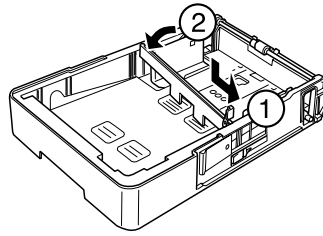
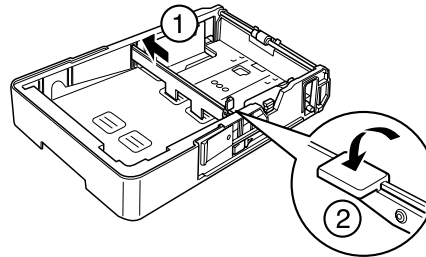
また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。

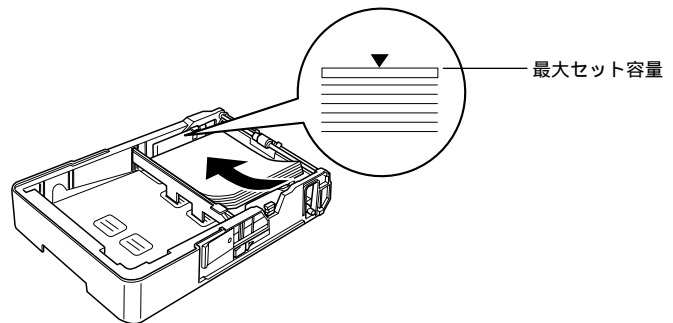
☞ ユーザーズガイド（PDF）「使用可能な用紙と給紙/排紙」9 ページ

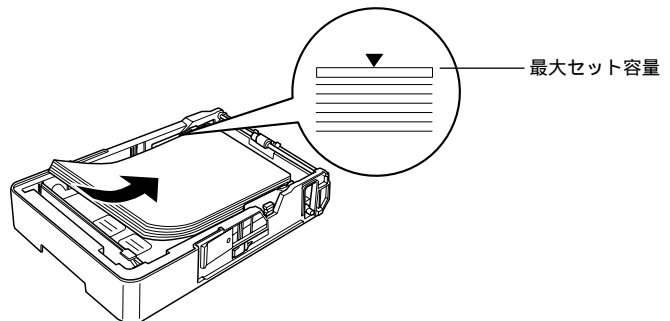
1 用紙カセットをロック位置まで引き出します。

2 用紙カセットの左右にある灰色のストッパーを押したまま、用紙カセットを引き抜きます。

3 用紙カセットのカバーを取り外します。

用紙カセットの仕切り板は A3 サイズの用紙をセットする位置に取り付けられています（工場出荷時)。A3 サイズの用紙をセットする場合は、カバーを取り外したら 8 へ進んでください。

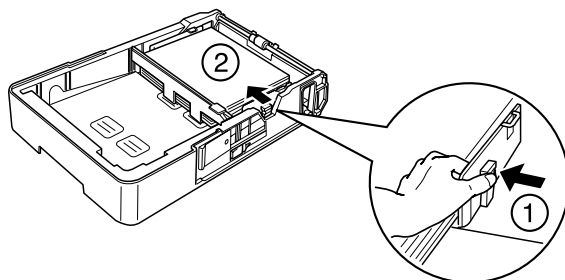
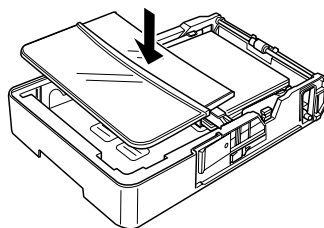
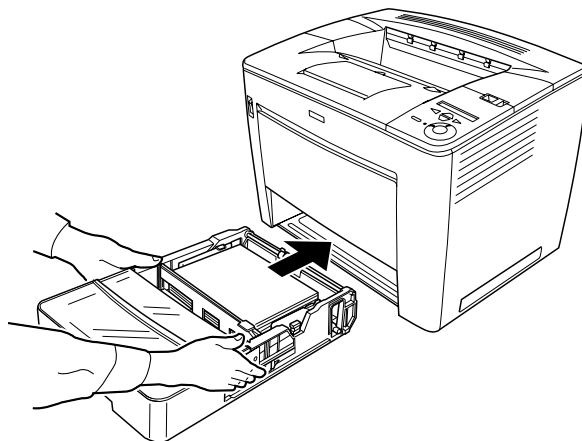
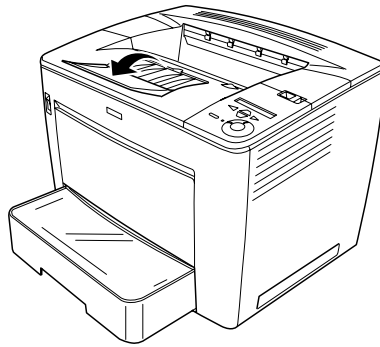
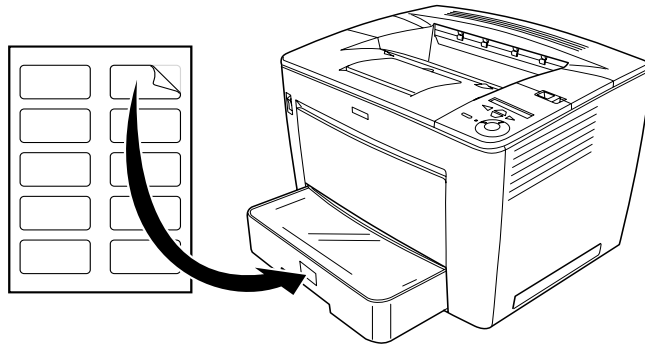
以降の手順は A4 サイズの用紙をセットする場合を例に、仕切り板の変更の仕方を説明しています。

仕切り板の取り付け位置によって用紙サイズを検知します。仕切り板はセットする用紙サイズに合わせて正しく取り付けてください。

4 仕切り板右側の灰色のレバーを上げ、仕切り板を右にずらします。

5 仕切り板の左側を持ち上げて取り外します。

6 **用紙サイズの位置に合わせて、仕切り板の右側から差し込みます。**

7 **仕切り板を左にずらし、レバーを下げて固定します。**

8 **印刷する面を上にして用紙をセットします。**

A4（または B5、Letter など）の場合は、次のようにセットします。

A3（または B4、Ledger など）の場合は、次のようにセットします。

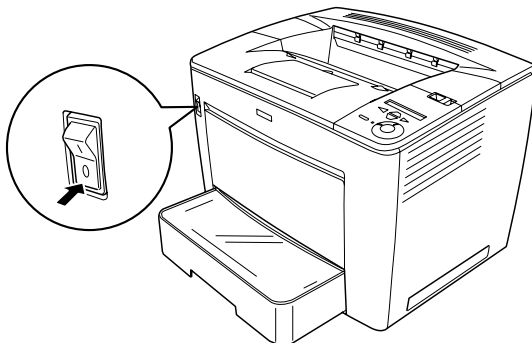
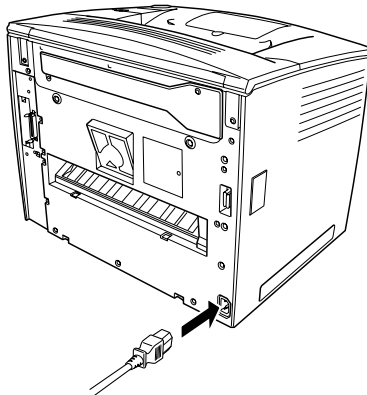
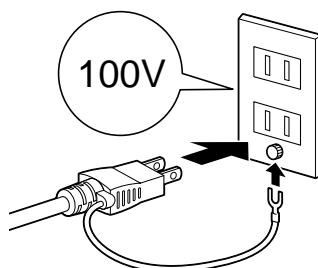
ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大550枚（普通紙64g/m^2）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

9 レバーをつまんで用紙ガイドを動かし、用紙端に合わせます。

10 用紙カセットのカバーを取り付けます。

11 用紙カセットをプリンタの奥までしっかりと差し込んで取り付けます。

12 **B4以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを開きます。**

13 **用紙サイズ表示ラベルをカセット前面に貼り付けます。**
本機には、用紙サイズシールが同梱されています。セットした用紙サイズのシールを用紙カセットに貼ってご利用ください。

電源ケーブルを接続する

続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

⚠注意

以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
☞ 本書「安全にお使いいただくために」1 ページ

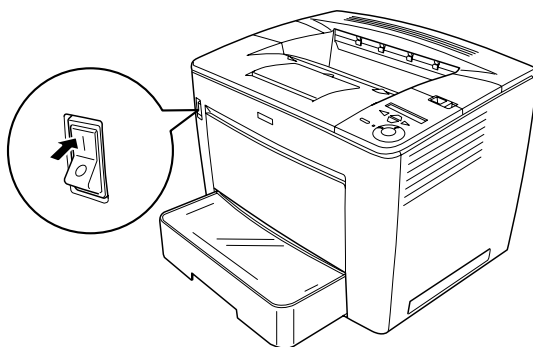
1 ［電源］スイッチがオフ(○)になっていることを確認します。

2 プリンタ背面のACインレットに電源ケーブルを差し込みます。

3 **AC 100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。**

ポイント

- コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。
- 多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときは、アースを取ることをお勧めします。

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン/オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

プリンタの左側にある［電源］スイッチのオン(｜)側を押します。

電源をオンにすると、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。

① 操作パネルのすべてのランプが点灯し、続いて消灯します。
② プリンタの動作音がします。
③ 操作パネルの液晶ディスプレイに、現在のプリンタの状態を示すメッセージが以下の順に表示されます。

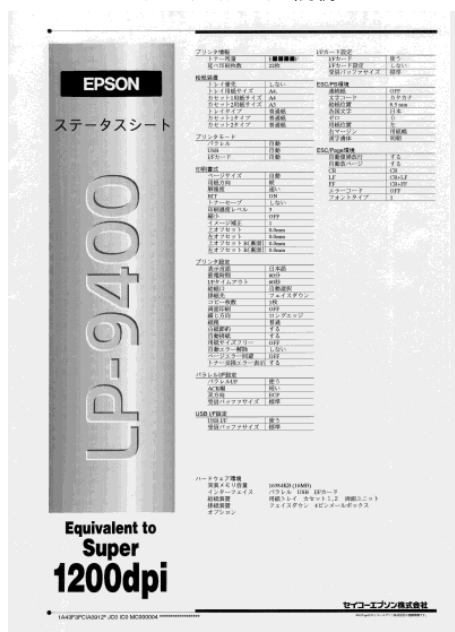
ROM CHECK
↓
RAM CHECK
↓
システムチェック
↓
ウォームアップ
↓
インサツカノウ

④［インサツカノウ］と表示され、印刷可ランプが点灯します。
④の状態は、プリンタが正常に起動し、印刷可能になったことを示します。

プリンタがウォーム アップするため［インサツカ ノウ］と表示されるまでには多少時間(約70秒)がかかります。

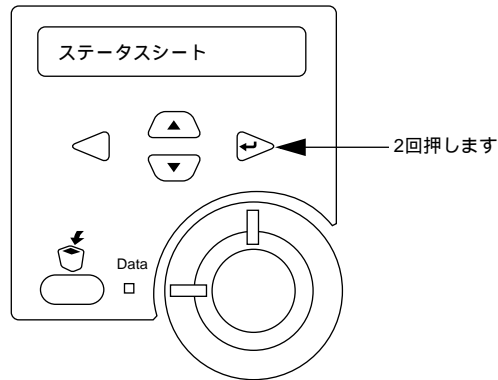
ステータスシートの印刷

［電源］スイッチをオンにして、印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷してみましょう。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確かめることができます。

<ステータスシート出力例>

ポイント

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
- **プリンタの動作に異常がないかを確認する場合**
- **プリンタの現在の設定状態を確認したい場合**
- **プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）**

1. **用紙カセットに用紙が正しくセットされていること、印刷可能な状態になっていることを確認します。**
   印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されていることを確認します。

2 **［設定実行］スイッチを2回押します。**
液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

3 **もう一度 ［設定実行］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**

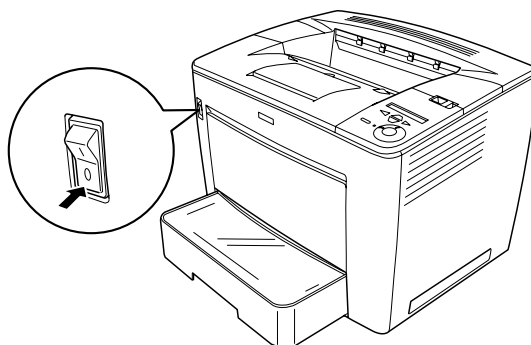
- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります)。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し［インサツカノウ］状態になります。

ポイント

ステータスシートがうまく印刷できないときは､以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF)｢困ったときは｣279 ページ

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ(○)側を押します。

次の場合は、[電源]スイッチをオフにしないでください。
- **操作パネルのデータランプが点滅中**
- **印刷中**
- **電源オンの後、操作パネルの印刷可ランプが点灯するまでの間**
- **操作パネルの液晶ディスプレイに[ROMモジュールAカキコミチュウ]と表示されているとき**

プリンタの電源をオフにした場合、30秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。

ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2001年3月現在

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NXシリーズ		
PC-98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	#8238	*1*2
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	*1*2
		PC-9821シリーズ（ハーフピッチ36ピン）	PRCB5N	*1
	NEC	PC-9801シリーズデスクトップ（14ピン）	#8238	*1*2*3
		PC-9801シリーズNOTE（ハーフピッチ20ピン）	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	*1*2*3

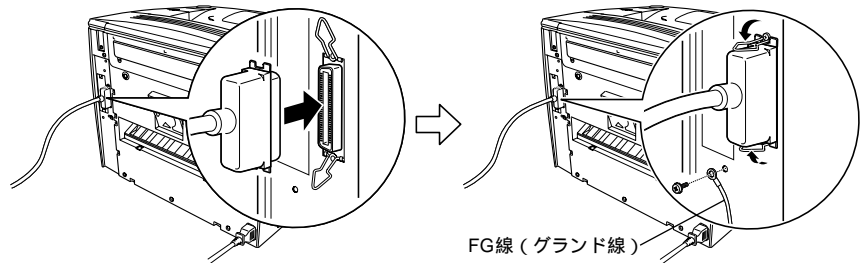
*1 拡張漢字（表示専用7921～7C7E）は印刷できません。
*2 Windows 95/98/Meの双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。

- **NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。**
- **NEC　PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する場合は、PRCB4Nをご使用ください。**

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。

2 プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

インターフェイスケーブルに FG線（グランド線）[*1] が付いているときは、コネクタの下部にある FG線取り付けネジを使って固定します。

*1 FG線（グランド線）：プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。

3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

USBインターフェイスケーブルの接続

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

●EPSON USBケーブル（型番：USBCB1）

*1 ハブ（HUB）：
複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

ポイント

USBハブ[*1]を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された1段目のUSBハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータのUSBポートに直接接続してください。

OSおよびコンピュータの条件

本機をUSBケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

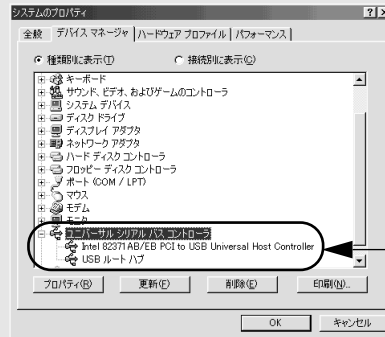
Apple社によりUSBポートの動作が保証されているコンピュータとOSの組み合わせによるシステム。

Windows

以下の条件をすべて満たしている必要があります。

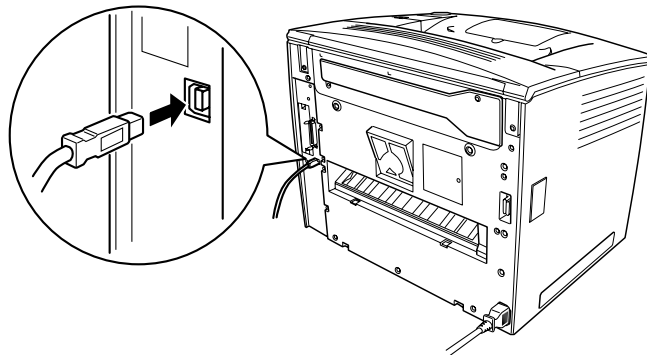
- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにWindows 98/Me/2000がインストールされているコンピュータ）またはWindows 98がプレインストールされていてWindows Me/2000にアップグレードしたコンピュータ

ポイント

- USBに対応したコンピュータであるか確認するには:
①[マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ]を開きます。
②[デバイスマネージャ] タブ(Windows 2000では[デバイスマネージャ])を
クリックします。
③[ユニバーサルシリアルバスコントローラ] の下に、USB のホストコントローラと[USBルートハブ]が表示されていることを確認します。表示されていれば、USBに対応したコンピュータです。

- Windows 95/NT4.0ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSONプリンタポートおよびDMA転送は、USBケーブル接続時はご利用いただけません。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。

2 プリンタにUSBケーブルを接続します。

3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータのUSBコネクタに差し込みます。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してからEthernetケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください。

2001年3月現在

型番	名称	解説
PRIFNW3	100BASE-TX/ 10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/Fカード	IPX/SPX 、TCP/IP 、AppleTalk、NetBEUI に対応しています。本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TXツイストペアケーブル(カテゴリー5) • Ethernet 10BASE-Tツイストペアケーブル

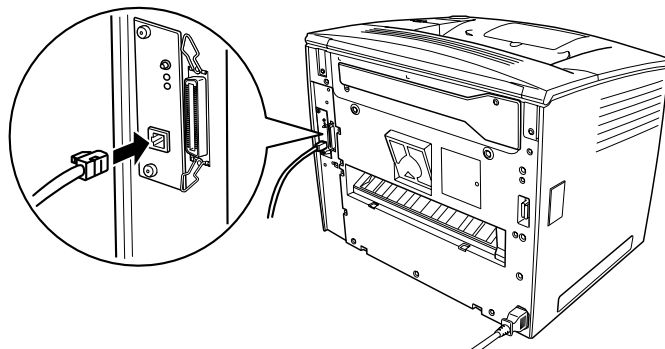
- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX専用HUB[*1]を使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。
- オプション I/F カード(PRIFNW3)は 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときはHUB をお使いください。HUBを使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUBと本機の間に自動切り替えのないHUBを入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント[*2]を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

*1 HUB：
複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

*2 ネットワークセグメント：
ネットワーク環境内の同一グループ。

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernetケーブルを接続する手順は以下の通りです。

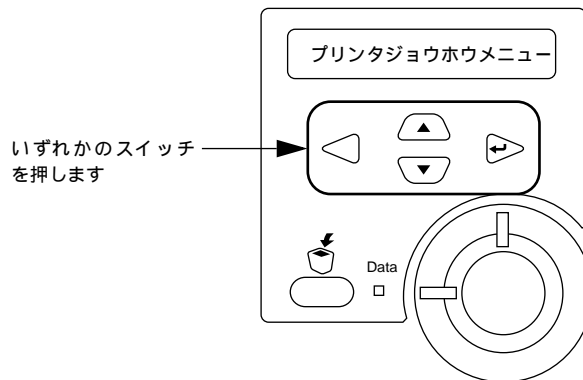
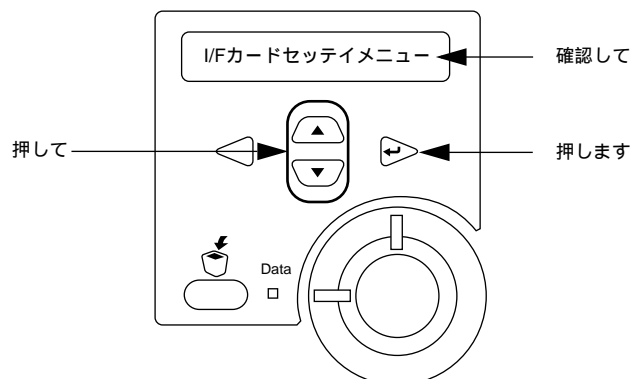
1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタにEthernetケーブルを接続します。

3 **ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。**
HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。

IPアドレスの設定方法

プリンタの操作パネルからIPアドレスなどのTCP/IPの設定が可能です。ここでは、オプションで搭載するネットワークカードのIPアドレスを操作パネルから設定する方法について説明します。

- **操作パネル以外の設定方法についてはネットワークI/Fカードの取扱説明書をご覧ください。**
- **操作パネルの詳細については、以下のページを参照してください。**
  ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」163 ページ
- **IPアドレスの取得方法には［パネル］［ジドウ］［PING］のいずれかが選択できますが、操作パネルからIPアドレスの設定を行う場合は、［パネル（初期設定）］を選択してください。**

1 **ディスプレイ下のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

2 **▼/▲スイッチを押して［I/Fカードセッテイメニュー］を表示させ、［設定実行］スイッチを押します。**

3 **ディスプレイに［I/Fカード＝ツカウ］と表示されていることを確認します。**

［I/F カード＝ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。

①［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

②▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カード＝ツカウ］にします。

③［設定実行］スイッチを押します。

4 **▼/▲スイッチを押して［I/Fカードセッテイ］表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］に変更します。**

①［I/F カードセッテイ＝シナイ］の表示で［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

②▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カードセッテイ＝スル］にします。

③［設定実行］スイッチを押します。

5 **▼/▲スイッチを押して［IPアドレスセッテイ＝パネル］になっていることを確認します。**

［IP アドレスセッテイ＝ジドウ］または［IP アドレスセッテイ＝ PING］になっている場合は、次の操作を行います。

①［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

②▼ / ▲スイッチを押して、［IP アドレスセッテイ＝パネル］にします。

③［設定実行］スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

①▼ / ▲スイッチを押して、［IP Byte 1］と表示させます。これは、現在の設定項目が IP アドレスの 1 バイト目であることを示します。▼ / ▲スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定項目を表示させてください。

設定項目	意味
IP Byte 1/2/3/4	IPアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定:192.168.192.168）
SM Byte 1/2/3/4	サブネットマスクの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定:255.255.255.0）
GW Byte 1/2/3/4	ゲートウェイアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 （初期設定:255.255.255.255）

②［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。

③▼ / ▲スイッチを押して、希望の数値を表示させます。

④［設定実行］スイッチを押します。

必要に応じて①〜④の操作を繰り返します。

7 各アドレスの設定が終了したら、［印刷可］スイッチを押します。
設定モードを抜けて［インサツカノウ］と表示されますが、ネットワークI/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

設定直後は、ネットワークI/Fカードの初期化（ネットワークI/Fカードのランプが赤色に点灯*）が行われるため、プリンタの電源を切ったり、プリンタをリセットオールしたり、[I/Fカードジョウホウ] を印刷したりしないでください。
*** ランプの点灯状態については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。**

IPアドレスが正しく登録されたかは、ネットワークI/Fカードの初期化終了後に[プリンタジョウホウメニュー]の[I/Fカードジョウホウ]を印刷することによって確認できます。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「I/Fカードジョウホウ」172 ページ

3

オプションの装着

ここでは、オプションの装着方法について説明します。

増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付け

ここでは、増設メモリ/ROMモジュール/HDD（ハードディスクドライブユニット）を取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

装着できるオプションは以下の通りです。

オプション名	型番
増設メモリ	市販品[*2]
EP-GLモジュール[*1]	LPEPGL4
フォームROMモジュール[*1]	LPFOLR4M2
ハードディスクユニット	LPHD3

*1 どちらか1つのモジュールのみ装着可能。
*2 増設できるメモリ（DIMM）の仕様は以下の通り。

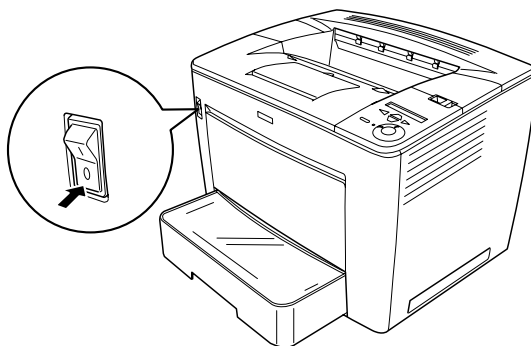
DRAMタイプ	SDRAM（シンクロナスDRAM）PC100またはPC133仕様
容量	64MB、128MB、256MB
形状	168ピンDIMM（デュアルインラインパッケージ）
データバス幅	64bit
SPD[*1]	あり

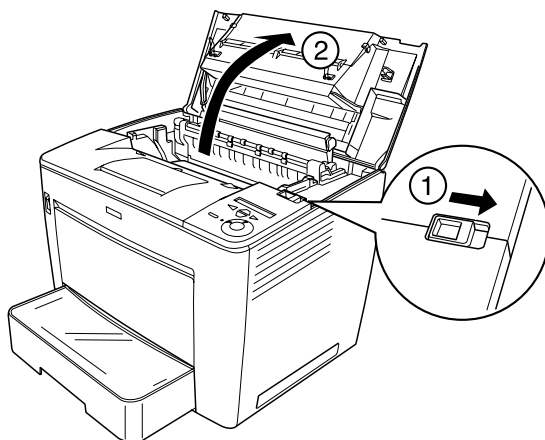
*1 SPD（Serial Presence Detect）：メモリの持つパフォーマンスやメモリのタイプ容量などの情報をメモリ内に格納しておく機能。BIOSによってはこの情報に従ってパラメータを自動設定することができる。

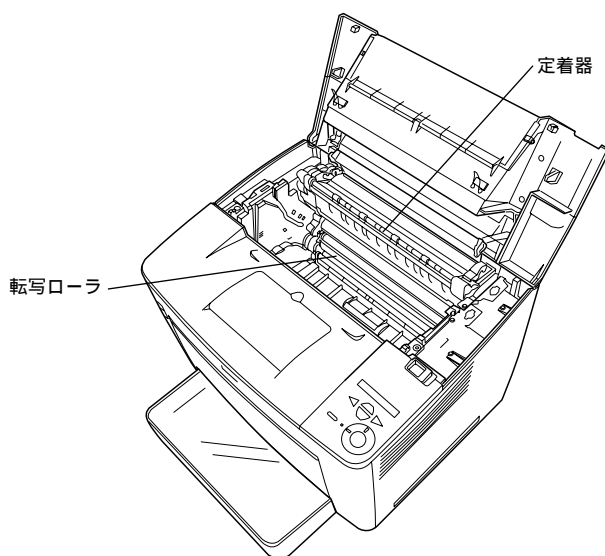
取り付けは以下の手順に従ってください。

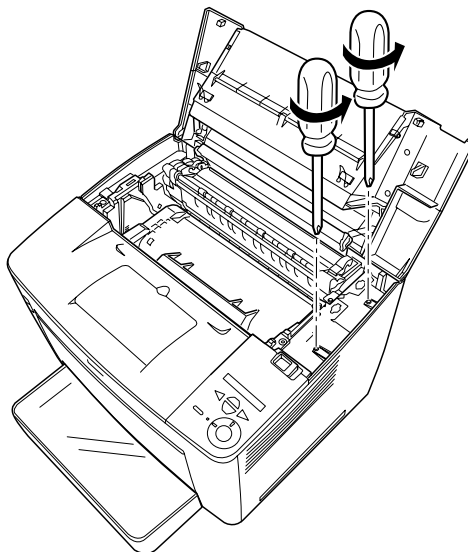
増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

- **オプションのメールビンユニットを装着する場合は、増設メモリ/ROMモジュール/HDDから取り付けてください。**
- **メールビンユニットがすでに取り付けられている場合は、メールビンユニットを一旦取り外してから増設メモリ/ROMモジュール/HDDを取り付けてください。**

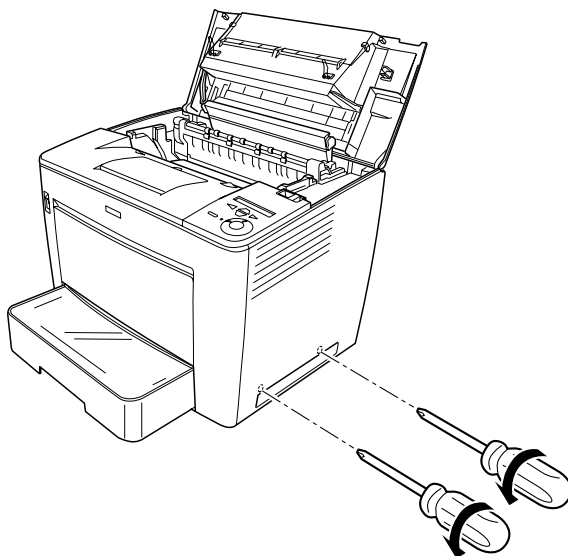
1 プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2 ラッチを右にスライドさせて、プリンタの上カバーを開けます。

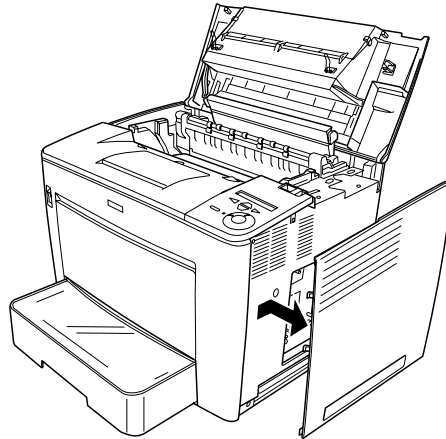
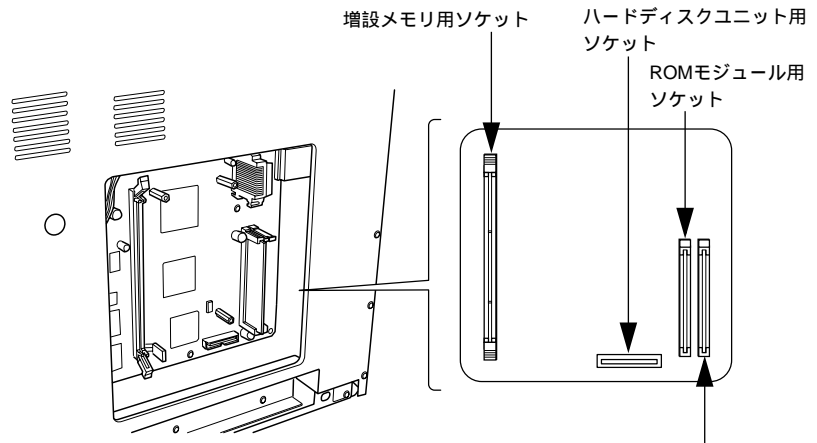
⚠注意

カバーを開けたとき､次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（内部は約200度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

3 プリンタ上部右側のネジを緩めます。

注意

ネジを完全に取り外して、プリンタ内部へ落としたり紛失しないようにしてください。右カバーを固定する際に使用します。

4 プリンタ下部（取っ手部）のネジ（2個）を取り外します。

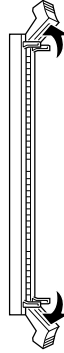
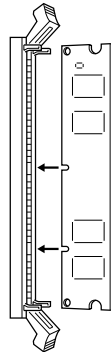
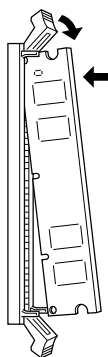
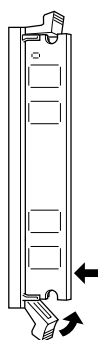
注意

ネジを紛失しないようにしてください。右カバーを固定する際に使用します。

5 **プリンタの右カバーを取り外します。**

6 **増設メモリ用ソケット、ROMモジュール用ソケット、ハードディスクユニット（HDD）用ソケットの位置を、下図を参照して確認します。**

- 増設メモリを取り付けるには、7へ進んでください。
- ROMモジュールを取り付けるには、8へ進んでください。
- ハードディスクユニット（HDD）を取り付けるには、9へ進んでください。

増設メモリは次の手順で取り付けます。

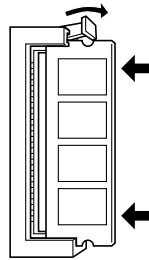
- **増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **増設メモリは、逆差ししないように注意してください。**

増設メモリは、1 枚取り付けられます。

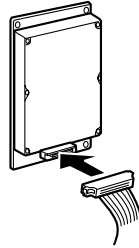
① 増設メモリ用ソケット両側のクリップを外側に開きます。

② 増設メモリ底部の 2 つのくぼみが、ソケット内側の凸部分に合うように、取り付け位置を決めます。

③ 増設メモリの片方をソケットに差し込み、クリップが起きあがるまで押し込みます。

④ 増設メモリのもう一方を差し込み、クリップを持ち上げて固定します。

取り付けが終了したら ⑩ へ進んでください。

8 ROMモジュールは次の手順で取り付けます。

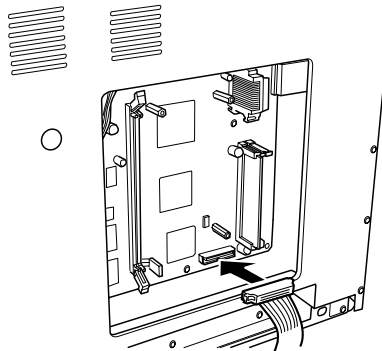
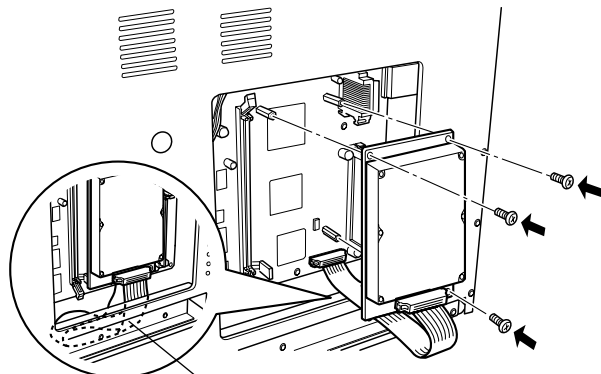
- ROM　モジュールを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- ROMモジュールは、逆差ししないように注意してください。
- 増設 ROM モジュール用ソケットの右側にある基板は、絶対に取り外さないでください。取り外すと、プリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。

ROM モジュールをソケットにまっすぐ差し込み、カチッと音がするまで両端をゆっくりと均等に押し付けます。

取り付けが終了したら ⑩ へ進んでください。

9 ハードディスクユニットは次の手順で取り付けます。

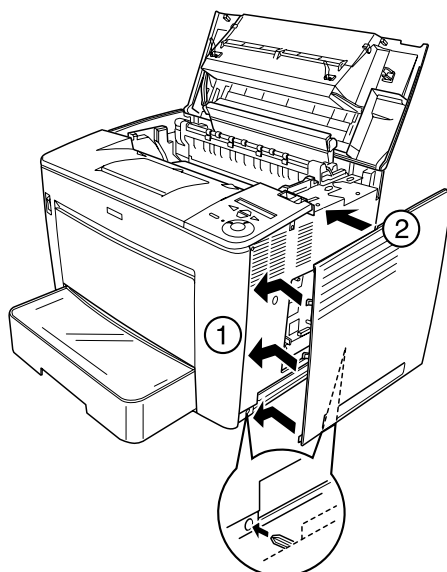
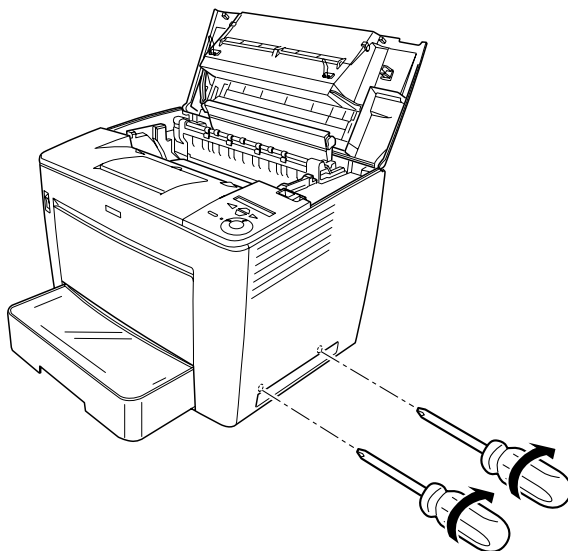
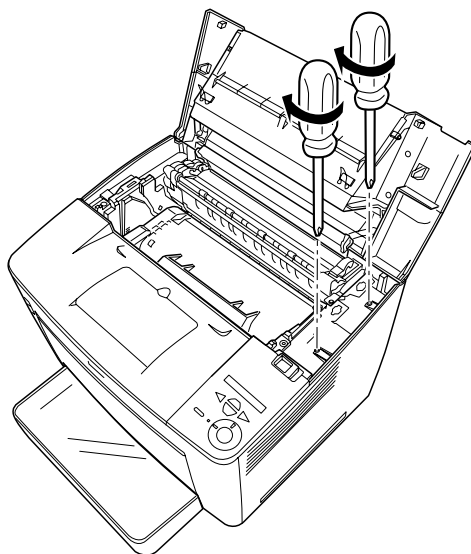
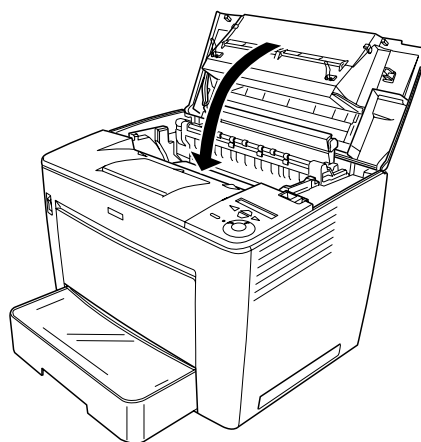
① ハードディスクユニットに同梱されているケーブルをハードディスクのコネクタと接続します。

ポイント

- **接続ケーブルは、ハードディスクユニットに同梱されているものを必ずお使いください。**
- **接続ケーブルのコネクタは同じ形状をしています。どちら側を接続してもかまいません。**

② ケーブルのもう一方をプリンタ側のコネクタと接続します。

③ ハードディスクユニットに同梱されているネジ（3 個）で固定します。

取り付けが終了したら ⑩ へ進んでください。

10 **右カバーをプリンタに取り付けます。**

① 右カバー下部の突起（2 箇所）をプリンタ側の穴に差し込み、右カバー左側のツメ（3 箇所）をプリンタ側にかみ合わせます。

② 右カバー上部の固定部をプリンタ側のネジに合わせて取り付けます。

11 **プリンタ下部（取っ手部）のネジ（4 で取り外したネジ2個）を取り付けて締め、右カバーをプリンタに固定します。**

12 プリンタ上部右側のネジ（3で緩めたネジ）を締めて、右カバーをプリンタに固定します。

13 プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。

14 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを、元通りに接続します。

15 増設メモリを取り付けた場合、プリンタが増設メモリを正しく認識しているかを次の手順で確認します。

① プリンタの電源をオン（ I ）にします。

② プリンタの起動時に、液晶ディスプレイに［RAM CHECK XX.XMB］と表示されます。この［XX.XMB］の値が、［標準装備のメモリ容量（16MB）＋増設メモリの容量］であることを確認します。

- **Windowsでお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。**
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」74 ページ
- **Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。**
- **本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。**

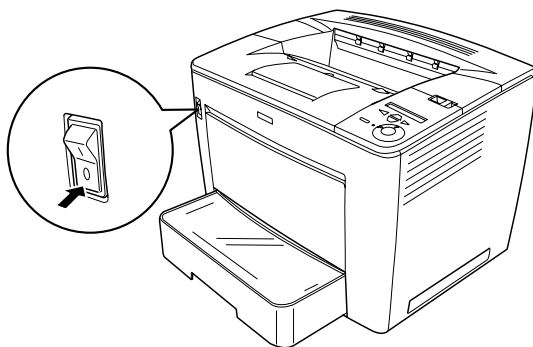
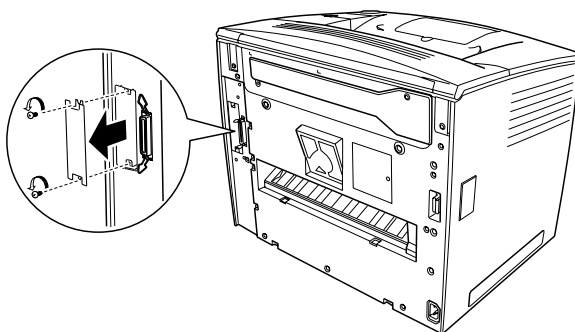
インターフェイスカードの取り付け

ここでは、本機にインターフェイスカードを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

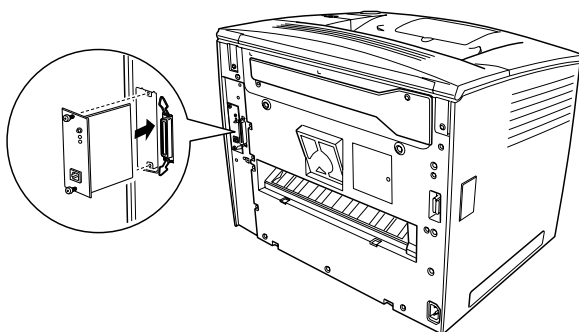
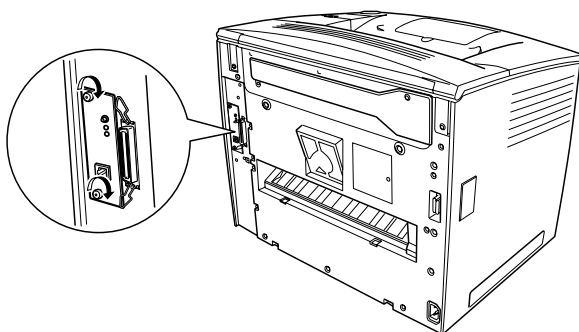
ポイント

インターフェイスカードによっては、プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンパースイッチの設定が必要な場合があります。インターフェイスカードの取扱説明書に従って、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **プリンタの電源をオフ(○)にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2. **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**
コネクタカバーはネジ 2 個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。

ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込みます。**
インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。インターフェイスカードのコネクタと、プリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでください。

4 **インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）でインターフェイスカードを固定します。**

5 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続して、プリンタの電源をオン（|）にします。**

6 **ステータスシートを印刷して正しく取り付けられたか確認します。**
ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。

本書「ステータスシートの印刷」35 ページ

正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

< 例 >

ハードウェア環境			
実装メモリ容量	XXXXKB		
インタフェース	パラレル	USB	I/Fカード
給紙装置	用紙トレイ	カセット 1	

ポイント

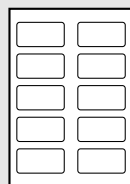
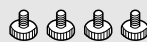
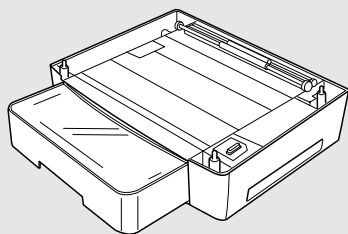
インターフェイスカードを使用するためには、インターフェイスカードの設定が必要です。詳細はインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

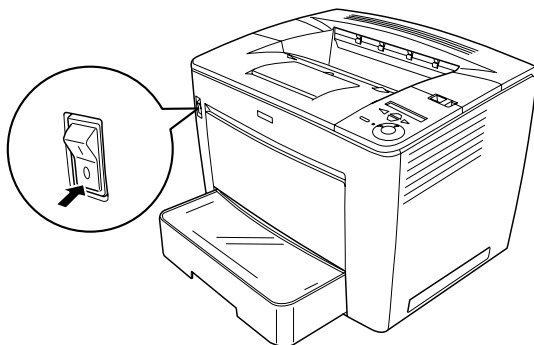
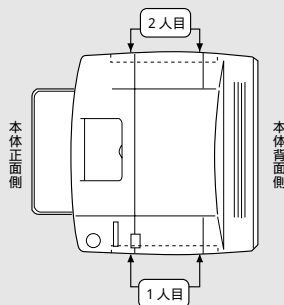
ユニバーサルカセットユニットの取り付け

ここでは、ユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC4）を取り付ける方法について説明しています。

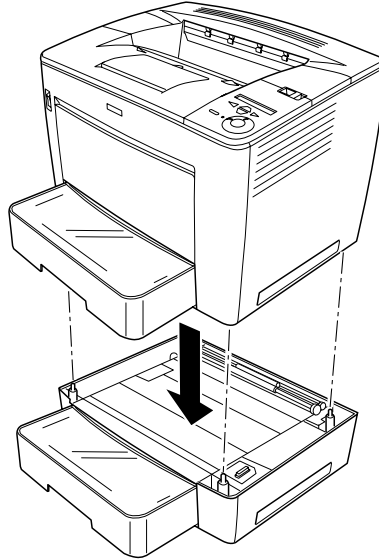
オプションのユニバーサルカセットユニット（LPUC4）は、最大3段まで増設が可能です。取り付けは以下の手順に従って行ってください。

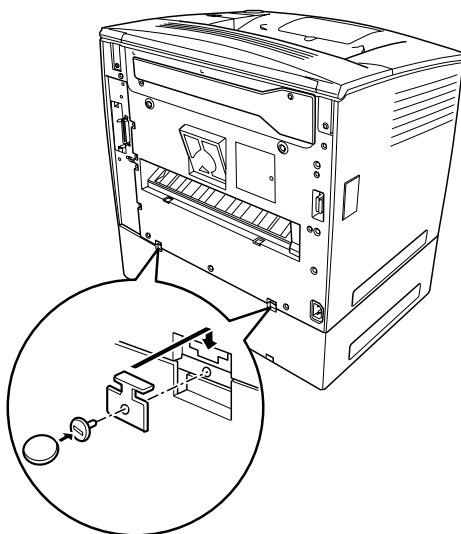
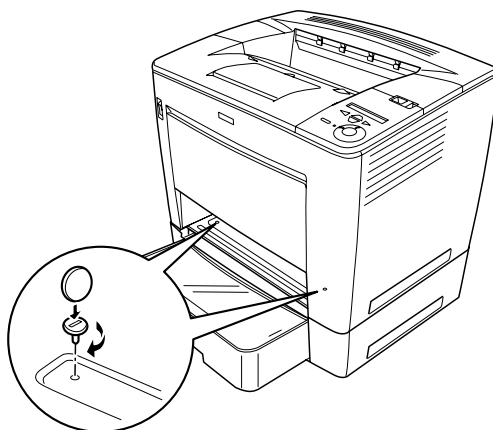
ポイント

オプションのユニバーサルカセットには、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、カセットの保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。

1 プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

注 意

- **プリンタは重い（約28kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のようにプリンタをはさんで2人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。**
- **プリンタを運ぶ際は下図以外の部分に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。**

2 **プリンタを設置する場所にユニバーサルカセットユニットを置き、その上にプリンタを置きます。**

- 複数（最大３段）のユニバーサルカセットユニットを増設する場合は、プリンタを設置する場所に、一番下にするユニバーサルカセットユニットから順番に重ねて置き、最後にプリンタを置いてください。
- ユニバーサルカセットには位置決め用の突起がついていますので、上に置くプリンタまたはユニバーサルカセット底部の穴に合わせて正しく重ねてください。

＜例＞ユニバーサルカセットを1段増設

3 ユニバーサルカセットユニットに同梱の取り付け用部品（ネジ 4 個と固定金具2個）で、プリンタとユニバーサルカセットユニットを固定します。

① プリンタ背面の下図の 2 箇所に付属の固定金具を取り付けて、さらに付属のネジで固定します（コインなどを使ってネジを締め付けてください）。

② プリンタ（またはユニバーサルカセットユニット）から用紙カセットを取り出し、下図の 2 箇所を付属のネジで固定します（コインなどを使ってネジを締め付けてください）。ネジを固定したら、用紙カセットを取り付けます。

ポイント

ユニバーサルカセットユニットを複数増設する場合は、すべてのユニバーサルカセットユニットを同様の手順で固定してください。

取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。

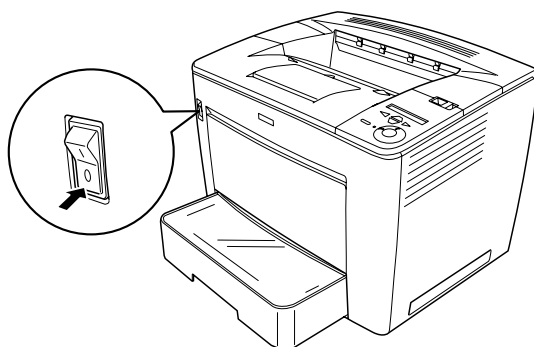
- Windowsでお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」74 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

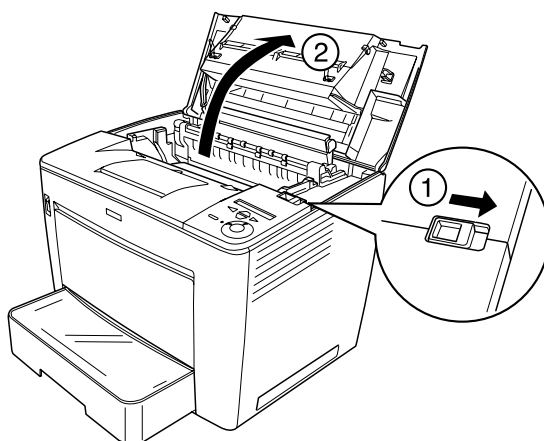
メールビンユニットの取り付け

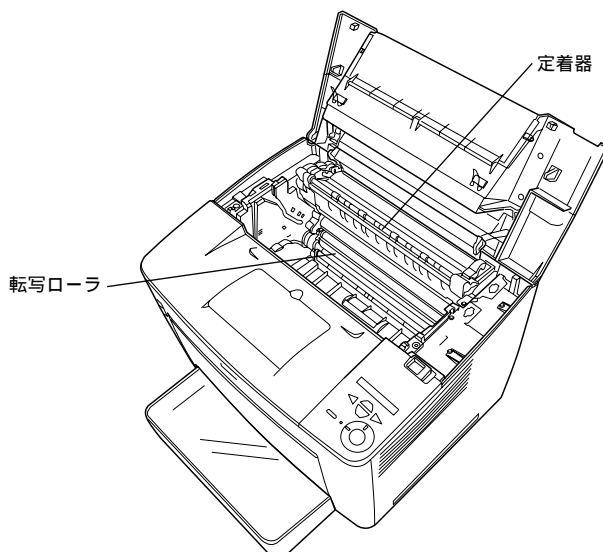
ここでは、メールビンユニット（型番：LP4BMU1）を取り付ける方法について説明しています。マイナスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

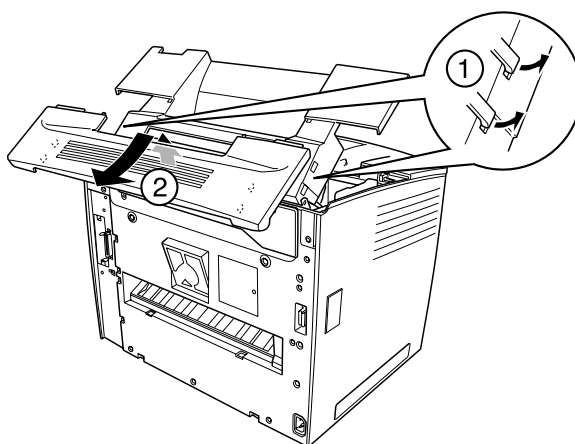
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

- **オプションの両面印刷ユニットとメールビンユニットを装着する場合は、メールビンユニットから取り付けてください。**
- **両面印刷ユニットがすでに取り付けられている場合は、両面印刷ユニットを一旦取り外してからメールビンユニットを取り付けてください。**

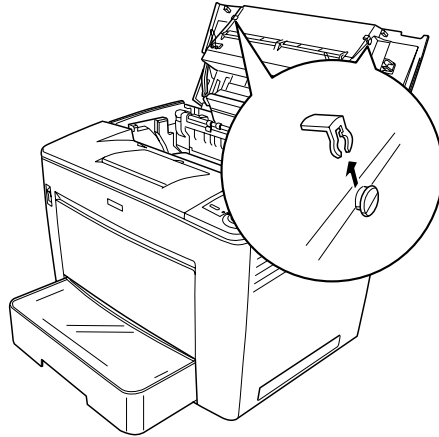
1 プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2 ラッチを右にスライドさせて、プリンタの上カバーを開けます。

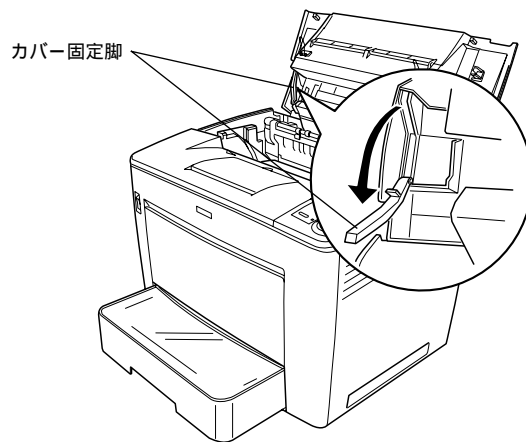
⚠注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

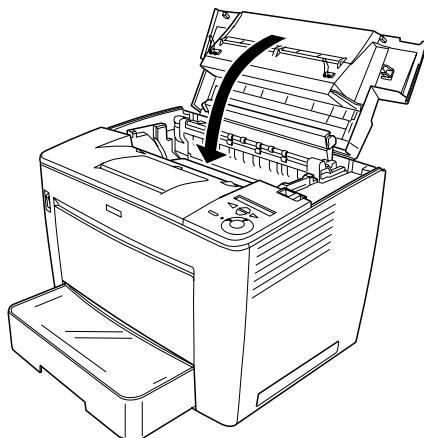
- **定着器部分（内部は約200度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

3 上カバーの後部を取り外します。

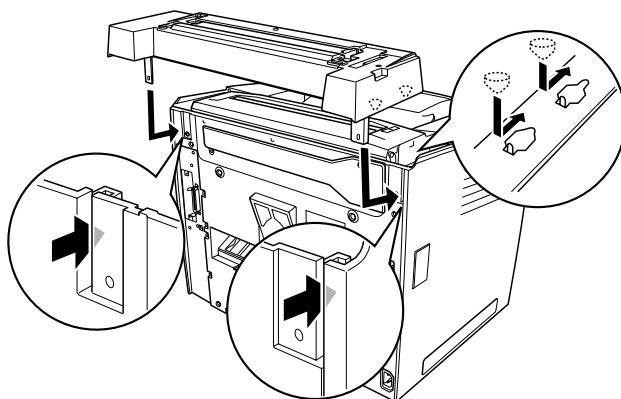
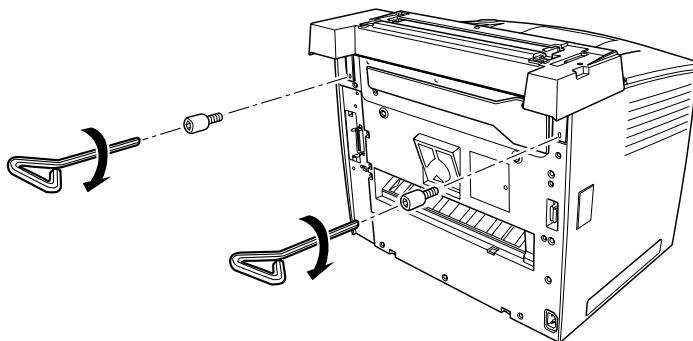
上カバーを少し閉じた状態にし、上カバーの裏面にあるツメ（左右 4 箇所）を外側に広げて後部側を少し持ち上げてからプリンタの背面方向に取り外します。

ポイント

- **上カバーの裏面にあるツメはゆっくりと広げてください。無理に広げると、破損するおそれがあります。**
- **取り外した上カバーの後部は、大切に保管してください。**

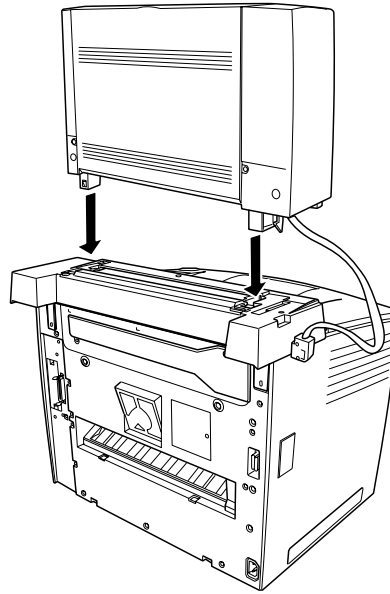
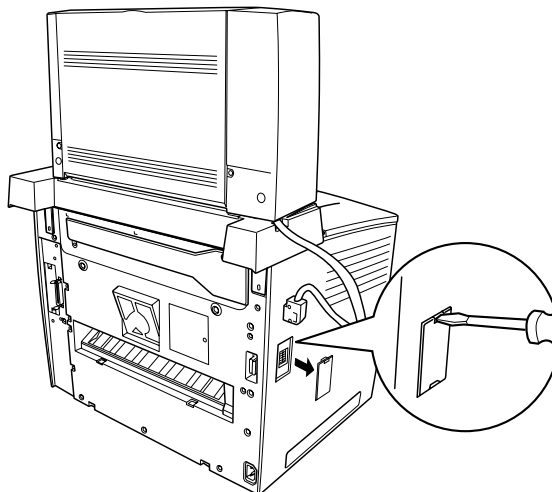
4 **上カバーの裏面にある固定部材（左右2個）を取り外します。**

取り外した固定部材(2個)は、大切に保管してください。

5 **上カバーの左奥にあるカバー固定脚を解除します。**
カバー固定脚は、メールビンユニット装着時に開けた上カバーが倒れないように支えるための脚です。

一旦取り付けたメールビンユニットを取り外してプリンタを使用する場合は、5で解除したカバー固定脚を元の位置に固定しておいてください。

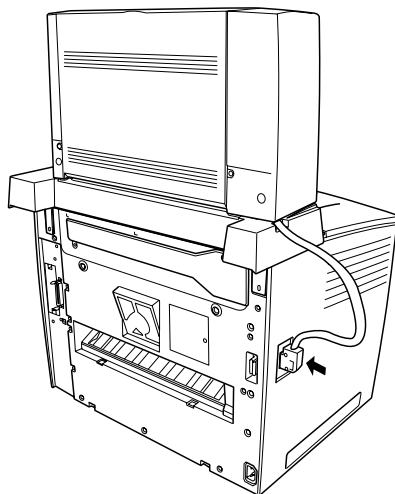
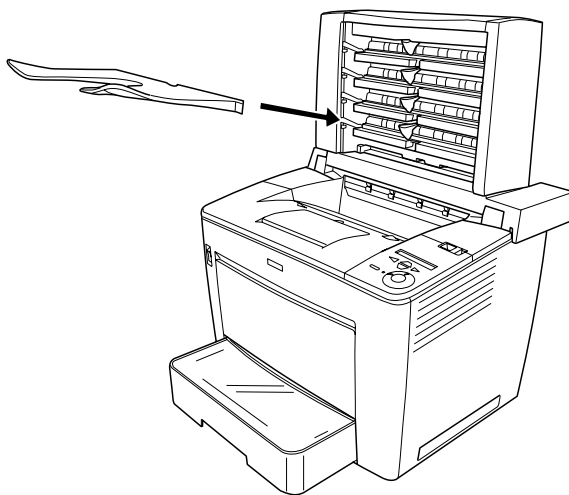
6 **プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。**

7 **メールビンユニットに同梱されている中間ユニットをプリンタに取り付けます。**

中間ユニット左右の金属部をプリンタ側の溝に合わせて挿入し、プリンタ側にずらして取り付けます。

8 **メールビンユニットに同梱されているレンチとネジ 2 個で中間ユニットの左右を固定します。**

ポイント

使い終わったレンチは大切に保管してください。

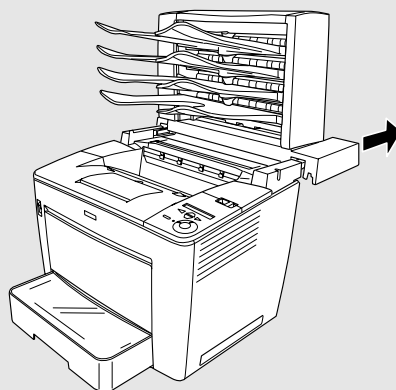
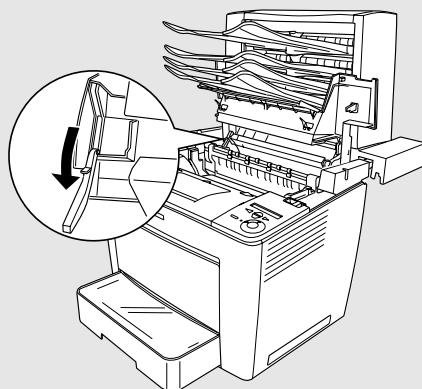
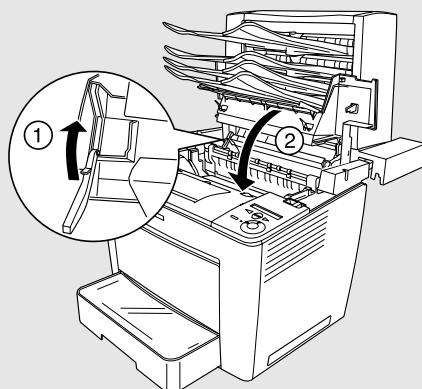
9 **メールビンユニット本体を中間ユニットに取り付けます。**
メールビンユニット底部の突起を、カチッと音がするまで中間ユニット上部左右の穴にはめ込んで載せてください。

10 **プリンタ左側のコネクタカバーをマイナスドライバを使って取り外します。**

ポイント

取り外したコネクタカバーは、大切に保管してください。

11 **メールビンユニットのケーブルを、カチッと音がするまでプリンタ左側のコネクタに接続します。**

12 **メールビン（トレイ）4枚をメールビンユニットに取り付けます。**
トレイは図の向きにし、トレイ左右の突起をメールビンユニットの溝に差し込んでください。下のトレイから取り付けます。

13 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。**

ポイント

- **Windowsでお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。**
  本書「オプション装着時の設定（Windows）」74 ページ
- **Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。**

- 上カバーは、メールビンユニット本体をプリンタ後方へ必ずずらしてから開けてください。上カバーを閉めた後は、メールビンユニット本体がプリンタ後部に載るように元の位置に必ず引き戻してください。

- 上カバーを開ける際は、カバー固定脚をきちんと下げて上カバーを固定してください。

- 上カバーを閉じる際は、必ず上カバーを支えているカバー固定脚を解除してください。

- プリンタを少しでも移動する場合は、メールビンユニット本体をケーブルとともにプリンタから必ず取り外してください。

両面印刷ユニットの取り付け

ここでは、両面印刷ユニット（型番：LPDSP5）を取り付ける方法について説明しています。

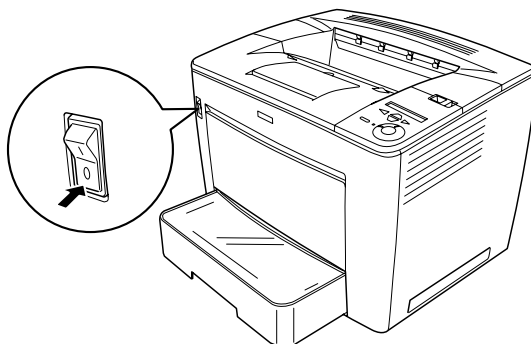
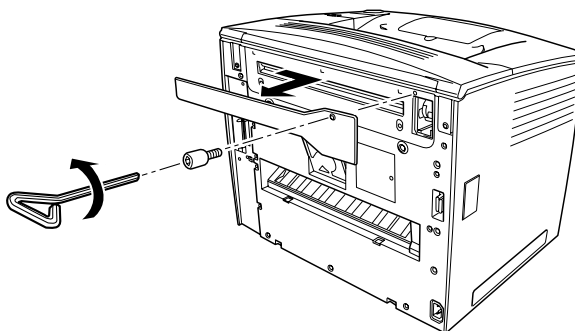
両面印刷ユニットで両面印刷ができる用紙の仕様は以下の通りです。

用紙種類	普通紙（60～90g/m²）
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4

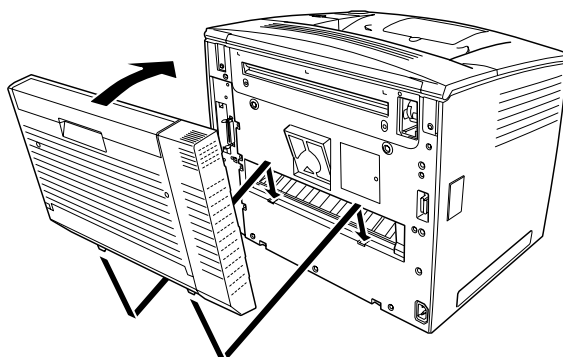
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

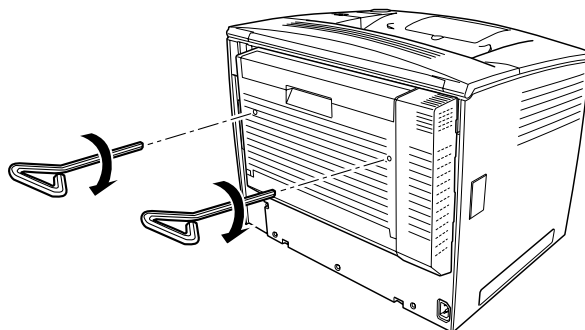
ポイント

オプションのメールビンユニットも取り付ける場合は、先にメールビンユニットを取り付けてから両面印刷ユニットを取り付けてください。
本書「メールビンユニットの取り付け」65 ページ

1 **プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2 **プリンタ背面のカバーを取り外します。**
背面のカバーはネジ（1 個）で固定されていますので、両面印刷ユニットに同梱されているレンチでネジを緩めて取り外します。

ポイント

取り外したカバーとネジは、大切に保管してください。

3 **両面印刷ユニットをプリンタに取り付けます。**
図のように両面ユニット下部のツメ2つをプリンタ背面の受け部にかけて取り付けます。次の手順でネジ止めするまで、両面印刷ユニットの上部を手で押さえてください。

ネジ止めする前に手を離すと両面印刷ユニットが落下して壊れる可能性があります。4でネジ止めするまで、両面印刷ユニットの上部を必ず手で押さえ続けてください。

4 **両面印刷ユニットに同梱されているレンチを使って、両面印刷ユニットのネジ（2個）を締めてプリンタに固定します。**
両面印刷ユニットに取り付けられているネジ（2個）は取り外せません。

使い終わったレンチは大切に保管してください。

5 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。**

- **Windowsでお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。**
  本書「オプション装着時の設定(Windows)」74 ページ
- **Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。**

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windowsプリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windowsプリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

本書「Windowsでのセットアップと印刷手順」85 ページ

ポイント

- Windows　NT4.0/2000の場合、管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここではWindows 98のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

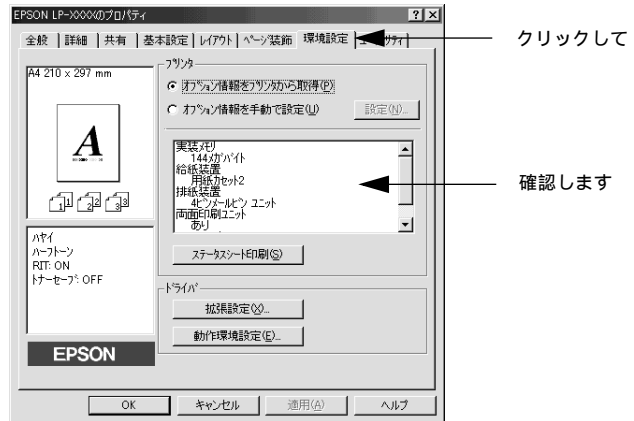
2 **LP-9400 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

ポイント

通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

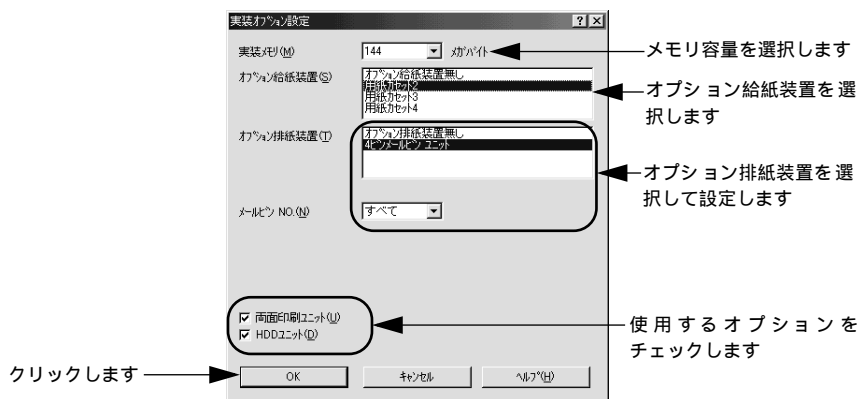
3 ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4へ進みます。

4 ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、[OK] ボタンをクリックします。**

- [実装メモリ] リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- [オプション給紙装置] リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- [オプション排紙装置] リストで、装着したオプション排紙装置名をクリックして選択します。
- [オプション排紙装置] リストで [4ビンメールビンユニット] を選択した場合は、どのメールビンに排紙するかを [メールビン NO.] で設定します。ここで設定したメールビンNO.が [基本設定] ダイアログの [排紙装置] の選択肢になります。
- 両面印刷ユニットまたはHDDユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

Windows NT4.0やWindows 2000の場合、オプションのメールビンユニットを使用するには以下の注意が必要です。

- **[オプション排紙装置]の[4ビンメールビンユニット]は、Power Users/標準ユーザー以上のアクセス権を持ったユーザーが[プリンタ]フォルダの[プロパティ]から[実装オプション設定]ダイアログを開いて設定する必要があります。**
- **[メールビン NO.]は、[プリンタ]フォルダの[ドキュメントの既定値]/[印刷設定]から[実装オプション設定]ダイアログを開いて設定する必要があります。**

設定の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「[実装オプション設定] ダイアログ」59 ページ

6 **[OK] ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

☞ 本書「ステータスシートの印刷」35 ページ

4

使用可能な用紙と給紙/排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

ユーザーズガイド（PDF）「使用可能な用紙と給紙/排紙」9 ページ

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

普通紙	普通紙 再生紙*1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は60〜90g/m²の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド*2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。本機以外のモノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	色つき*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ*3	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
	封筒*4	使用できる定形サイズの封筒は洋形0号/4号/6号、長形3号/4号、角形2号/3号です。紙厚が70〜105g/m²のものをご使用ください。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHPシート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が86〜297mm、用紙長が140〜432mm、紙厚が60〜163g/m²の範囲内のものをお使いください。
	厚紙*5	紙厚が90〜163g/m²の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 一般の室温環境下：温度15〜25度、湿度40〜60%の環境を指します。

*1 再生紙は、一般の室温環境下*1以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 定着器の温度（約200度）によってインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

ユーザーズガイド（PDF）「給紙ローラのクリーニング」270 ページ

また、4面連刷ハガキは使用できません。

*4 封に糊の付いた封筒は使用しないでください。

*5 厚紙の用紙厚は90g/m²を超えて163g/m²以下のものを指しますが、本書では「90〜163g/m²」という記載をしています。また、厚紙の用紙サイズによって、プリンタドライバや操作パネルでの設定が異なります。

厚紙大：用紙の横幅が162mm以上（A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Executive（EXE）など）

厚紙小：用紙の横幅が162mm未満（Half-Letter（HLT）など）

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）「特殊紙への印刷」25 ページ
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用OHPシート
- モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙
- 一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

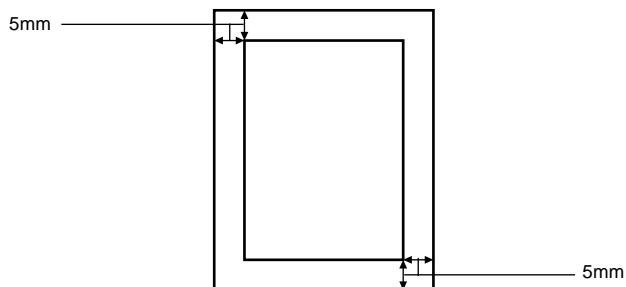
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り目、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約200度）によって変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から5mmを除く領域に印刷できます。

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ (　)内は、操作パネルの 液晶表示上での表記です。
標準	用紙トレイ[*1]	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)、Legal(LGL)、Executive(EXE)、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)、F4、不定形紙
		厚紙	20枚[*3]	
		ラベル紙	20枚	
		OHPシート		
		封筒	20枚	洋形0号(ヨウ0)、洋形4号(ヨウ4)、洋形6号(ヨウ6)、長形3号(チョウ3)、長形4号(チョウ4)、角形2号(カク2)、角形3号(カク3)
		官製ハガキ	20枚	100mm×148mm
		往復ハガキ		148mm×200mm
	用紙カセット	普通紙	550枚[*2]	A3、A4、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)
オプション	ユニバーサルカセットユニット(LPUC4)	普通紙	550枚[*2]	A3、A4、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)
	用紙カセット[*4](LPYC8)	普通紙	550枚[*2]	A3、A4、B4、B5、Letter(LT)、Legal(LGL)、Government Letter(GLT)、Ledger(B)

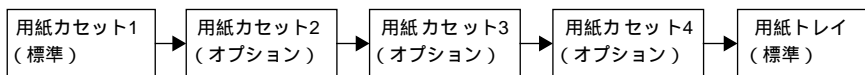
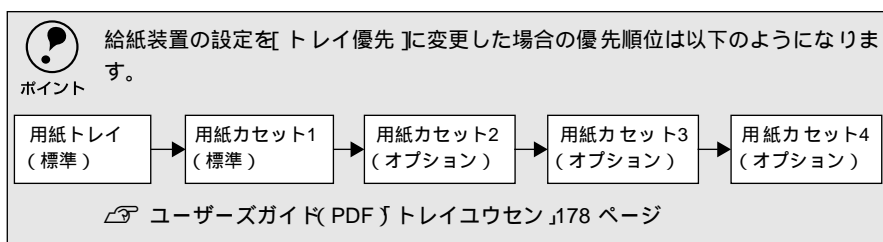
*1 用紙トレイにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 64g/m^2の場合です。

*3 163g/m^2の場合です。

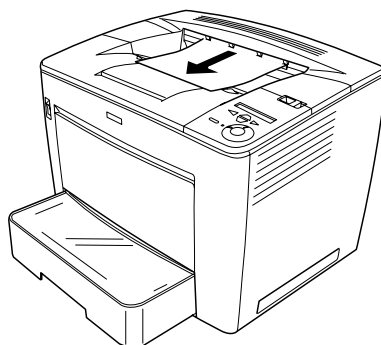
*4 標準の用紙カセットまたはオプション（LPUC4）の用紙カセットと差し替えて使用します。

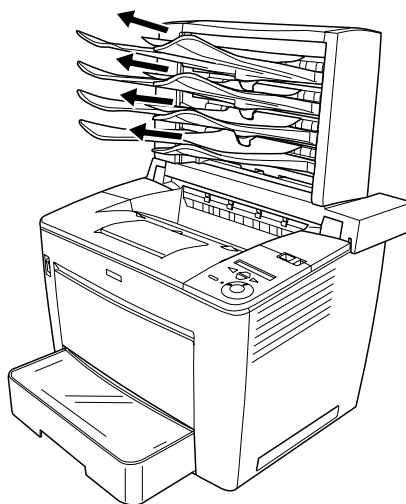
給紙装置の優先順位

プリンタドライバやパネルの設定で給紙装置を［自動］（初期設定）に設定すると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

すべての給紙装置に印刷するデータの用紙サイズの用紙をセットすれば標準で800枚（用紙カセット1＋用紙トレイ）、オプションの給紙装置（LPUC4×3段）を装着すると最大2450枚の連続給紙ができます。

排紙方法について

印刷した用紙を排紙する標準方法やオプションのメールビンユニット（排紙装置）について説明します。

フェイスダウン排紙

本機は印刷した面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙します。普通紙（用紙厚64g/m²の場合）の場合で500枚まで排紙できます。

メールビンユニット（オプション）への排紙

4つのビン（排紙トレイ）を持つオプションのメールビンユニットを使用すると、印刷した書類を指定したメールビンに排紙することができます。

取り付け方法については、以下のページを参照してください。

本書「メールビンユニットの取り付け」65 ページ

複数のユーザーがプリンタを使用している場合など、ユーザーごとに使用するビンを指定でき、各ユーザーの書類の混在を防ぐことができます。

メールビンユニットの使用条件

オプションのメールビンユニットに排紙できる用紙は次の通りです。

用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4
用紙種類	普通紙（紙厚60～90g/m²） （特殊紙はご利用いただけません。）
排紙枚数	各ビンに約50枚（排紙枚数は用紙の厚さによって異なります。[ハイシ フル]と検出されるまで排紙可能）

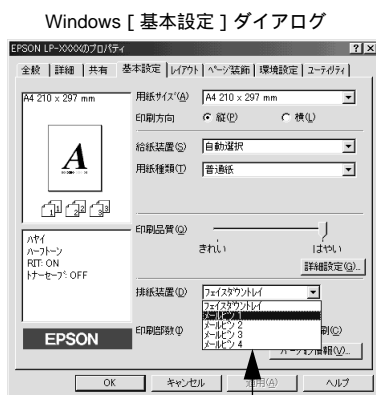
メールビンユニットの設定方法

Windowsをご利用の方は、メールビンユニットを装着したら最初にオプションの設定をしてください。Macintoshをご利用の場合は、セレクタでプリンタドライバを選択し直すだけでご利用いただけます。

☞ 本書「オプション装着時の設定（Windows）」74 ページ

メールビンユニットを使用するには、プリンタドライバで排紙装置（フェイスダウンまたはビン番号）を選択して印刷を実行してください。

Windows［基本設定］ダイアログ

Macintosh［プリント］ダイアログ

選択します　選択します

詳しくは以下のページを参照してください。

☞ Windows：ユーザーズガイド（PDF）「[基本設定］ダイアログ」36 ページ
☞ Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）「[プリント］ダイアログ」129 ページ

5

Windowsでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

OS	Windows 95/98	Windows Me*1	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	i486SX®以上 (推奨Pentium®以上)	Pentium® (150MHz以上)	i486X®(25MHz)以上 x86系またはPentium® (推奨Pentium®以上)	Pentium® (133MHz以上)
主記憶メモリ	8MB以上	32MB以上	16MB以上	32MB以上
ハードディスク	10MB以上		20MB以上	40MB以上
ディスプレイ	VGA(640×480)以上の解像度			

*1 Windows MeはPC-98シリーズには対応していません。

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールします。

対象機種

- DOS/V仕様機(双方向通信機能*1のある機種)*2
- NEC PC-9821シリーズ(双方向通信機能*1のある機種)*3

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください

ポイント

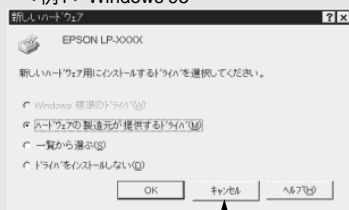
- **お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。**
- **ネットワーク環境(NetBEUI接続時やEpsonNet Internet Print使用時など)によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。**
- **NECのPC-9821シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。**

プリンタソフトウェアのインストール

ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  本書「プリンタを共有する場合のインストールの概要」91 ページ
  ユーザーズガイド（PDF）「プリンタを共有するには」77 ページ
- Windows NT4.0/2000が稼働するコンピュータと本機を直接接続している場合、ローカルマシンの管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）「フロッピーディスクについて（Windows）」327 ページ

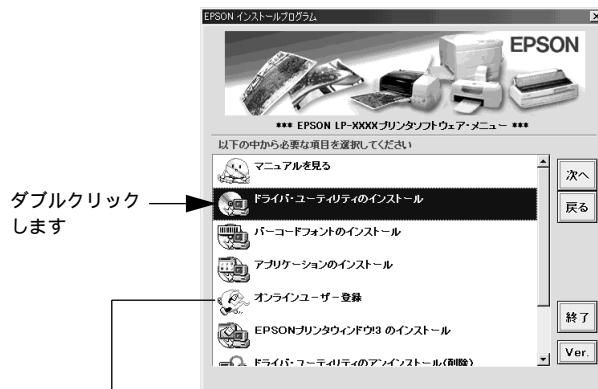
1 プリンタの電源をオフにします。

2 コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。

3 EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名（LP-9400）をダブルクリックします。

ポイント

4の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]－[CD-ROM]ー[setup.exe]をダブルクリックしてください。

5 下の画面が表示されたら［ドライバ・ユーティリティのインストール］をダブルクリックします。

［オンラインユーザー登録］は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

❻ ［実行］ボタンをクリックします。

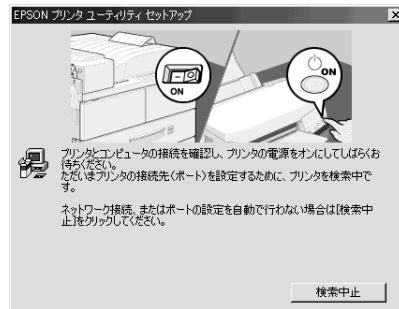
❼ ［OK］ボタンをクリックします。

引き続き EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

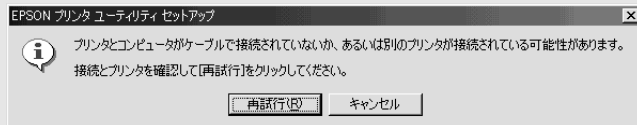
ポイント

- **EPSON プリンタウィンドウ !3 は別途単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。**
- **EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしない場合は、［キャンセル］ボタンをクリックし、以下の画面が表示されたら[OK]ボタンをクリックします。**

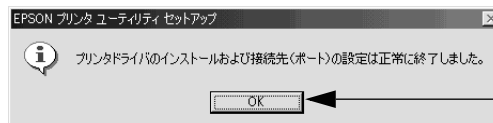
Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、❾へ進んでください。

8 **次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。9 の画面が表示されるまでお待ちください。

ポイント

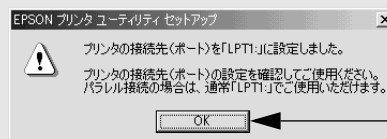
8の画面の表示後、約1分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

<例>

次の点を確認し、[再試行]ボタンをクリックしてください。

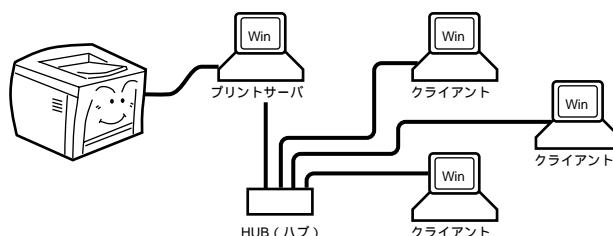
- **プリンタの電源がオンになっているか**
- **推奨ケーブルが正しく接続されているか**

9 **次のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**
表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

ポイント

- **Windows 2000をご利用の場合は、以下の画面が表示されることがあります。[OK]ボタンをクリックします。**

- **インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。**

プリンタを共有する場合のインストールの概要

Windowsのネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）「プリンタを共有するには」77 ページ

オプションのインターフェイスカードを使って本機をネットワークに接続している場合は、オプションに添付の取扱説明書を参照してネットワークの設定やプリンタソフトウェアのインストールを行ってください。

プリントサーバ側の手順

本機をネットワーク環境で共有するには、以下のページを参照して最初にプリントサーバとするコンピュータにプリンタドライバをインストールします。

本書「プリンタソフトウェアのインストール」87 ページ

続いて、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定を行います。

- プリントサーバOSがWindows 95/98/Meの場合は、以下のページを参照してください。

  ユーザーズガイド（PDF）「Windows 95/98/Meプリントサーバの設定」78 ページ

- プリントサーバOSがWindows NT4.0またはWindows 2000の場合は、クライアントOS用のプリンタドライバをプリントサーバにインストールしておく代替/追加ドライバ機能をご利用いただけます。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができます。以下のページを参照してください。

  ユーザーズガイド（PDF）「Windows NT4.0/2000プリントサーバの設定と代替/追加ドライバのインストール」81 ページ

プリントサーバOSとクライアントOSの組み合わせによっては、代替/追加ドライバ機能をご利用いただけません。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「クライアント側でのインストール方法」92 ページ

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。プリントサーバOSとクライアントOSの組み合わせによって、代替/追加ドライバ機能が利用できるかどうか異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバOS	クライアントOS	アクセス権（ユーザーの属するグループ）	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	−	代替ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法1】参照
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	ネットワークプリンタとしてインストール ☞【方法2】参照
Windows 2000	Windows 95/98/Me	−	追加ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法1】参照
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	ネットワークプリンタとしてインストール ☞【方法2】参照
	Windows 2000*2	Administrators	追加ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法1】参照
		Power Users（標準ユーザー）	
		Users（制限ユーザー）	

*1 Windows NT4.0での代替ドライバ機能は、Service Pack 4以降で使用可能。
*2 クライアントOSがWindows NT4.0/2000のWorkstation/Professional版のときのみ、代替/追加ドライバ機能が使用可能。

【方法1】 プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバOSがWindows NT4.0/2000の一般的なネットワーク環境では、この代替/追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」86 ページ
☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows NT4.0クライアントでの設定」89 ページ
☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 2000クライアントでの設定」91 ページ

【方法2】 Administrators権限を有するユーザーが、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってネットワークプリンタとしてプリンタドライバをクライアントにインストールします。この方法でクライアントにインストールされたネットワークプリンタは、どんな権限を持つユーザーでも利用できます。以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows NT4.0クライアントでの設定」89 ページ
☞ ユーザーズガイド（PDF）「Windows 2000クライアントでの設定」91 ページ
☞ ユーザーズガイド（PDF）「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」94 ページ

代替/追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールした場合では、EPSONプリンタウィンドウ!3はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側からEPSONプリンタウィンドウ!3を使って確認することはできません。

EPSONプリンタウィンドウ!3をプリンタドライバと同時にインストールする場合や、代替/追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

本書「プリンタソフトウェアのインストール」87 ページ

ユーザーズガイド（PDF）「プリンタ接続先の変更」97 ページ

- **クライアントOSがWindows NT4.0/2000の場合は、Administrators権限を有するユーザーとしてログオンする必要があります。**
- **EPSON プリンタウィンドウ!3を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。**
  ユーザーズガイド（PDF）「[モニタの設定]ダイアログ」68 ページ

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1. **印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2. **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**
   本書「電源のオン」34 ページ
   本書「使用可能な用紙と給紙/排紙」77 ページ

3. **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**
   プリンタドライバの詳細な説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載されています。ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

4. **印刷を実行します。**
   本書「プリンタや印刷の状態を見る」97 ページ
   本書「印刷の中止方法」99 ページ

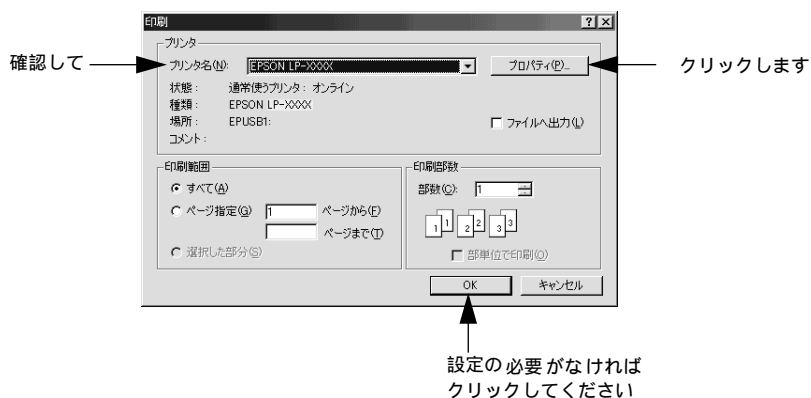
印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windowsに添付の「ワードパッド」を例に説明します。

1. **[ワードパッド] を起動し、印刷データを作成します。**
   Windows の［スタート］ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワード パッド] をクリックするとワードパッドが起動します。

2. **[ファイル] メニューをクリックし、[印刷] をクリックします。**

Win

3 **LP-9400が選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックします。**

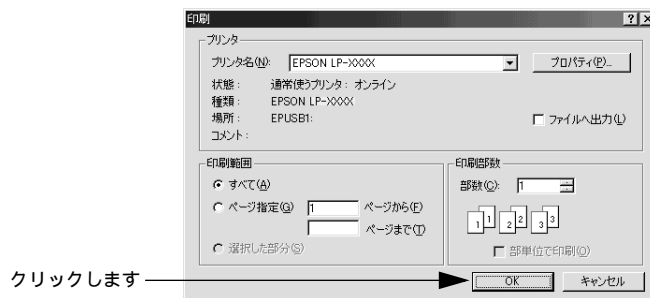
プリンタドライバを設定する必要がなければ［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

4 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

通常は、[基本設定]ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

ユーザーズガイド（PDF）「[基本設定]ダイアログ」36ページ

ポイント

[用紙サイズ]はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

5 ［OK］ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSONプリンタウィンドウ!3は、以下の接続形態においてプリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

- ローカル接続、TCP/IP直接接続、Windows共有プリンタ、NetWare共有プリンタ

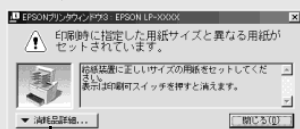
ポイント

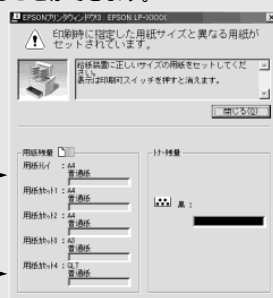
NetBEUIを使用した直接印刷、IPP印刷、Novell NDPS印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

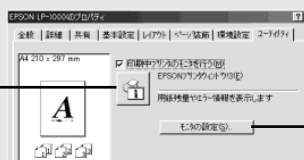
プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。［消耗品詳細］ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。

［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。

EPSONプリンタウィンドウ!3の画面を開きます

［ユーティリティ］ダイアログ

プリンタのプロパティからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

タスクバー

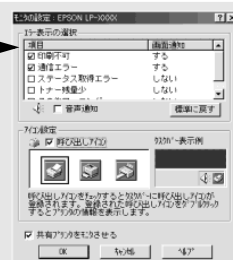
タスクバーの呼び出しアイコンからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

EPSON LP-XXXX
モニタの設定
18:21

タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

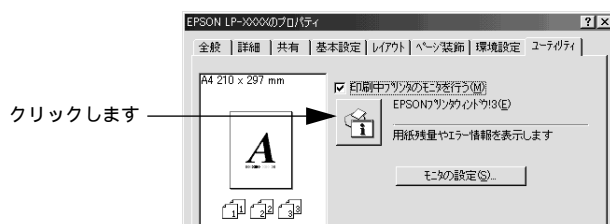
［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定することができます。

EPSONプリンタウィンドウ!3の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」67 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、3通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタ詳細］ウィンドウ」71 ページ

［方法1］

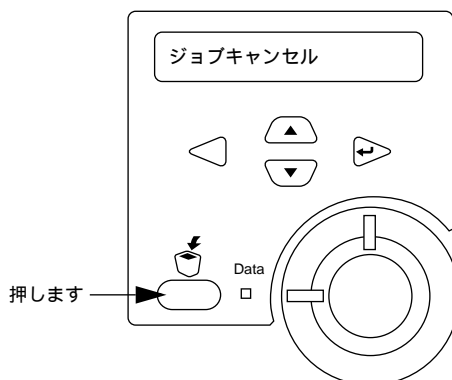
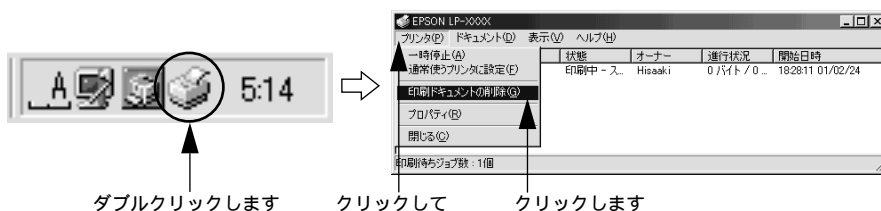
プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSONプリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。

［方法2］

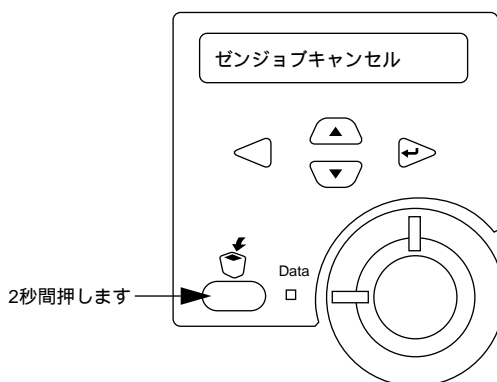
［方法1］の画面にある［モニタの設定］ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、WindowsのタスクバーにあるEPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「［モニタの設定］ダイアログ」68 ページ

［方法3］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

印刷の中止方法

1 **［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

2 **コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。**
① 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。
②［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。

3 **さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約2秒間押し続けます。**
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

6

Macintoshでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

システム条件の確認

ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2001年3月現在）。

コンピュータ		Power PC搭載機種
接続方法	USB接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USBケーブル（型番:USBCB1）
	AppleTalk接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • Ethernet I/Fカード（型番：PRIFNW3）
システム		Mac OS 8.1〜9.x Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GXには対応していません（下記ポイントを参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		8MB以上
ハードディスク空き容量		6MB以上

QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GXを使用停止にしてください。

①caps lockキーを解除しておきます。

②スペースバーを押したままMacintoshを起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

③QuickDraw GX拡張機能をクリックして[使用停止]にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

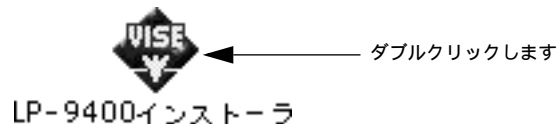
Mac OS9.xをお使いの場合、Apple社のUSB Printer Sharingを使って本機をネットワークで共有することができます。詳しくは、Apple社のサポートセンターに問い合わせていただくか、インターネットでApple社のホームページにアクセスしてサポート情報をご覧ください。

プリンタソフトウェアのインストール

1. Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

2. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。

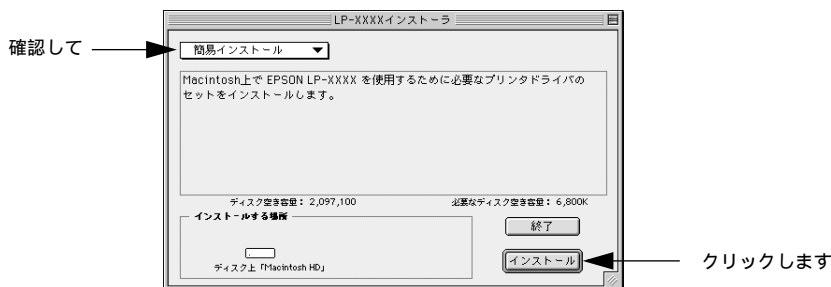
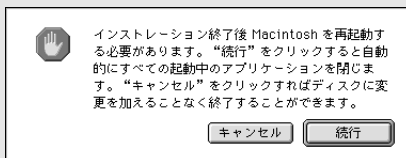
［オンラインユーザー登録］は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

3. LP-9400のインストーラアイコンをダブルクリックします。

ポイント　フォルダ内の[はじめにお読みください]アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

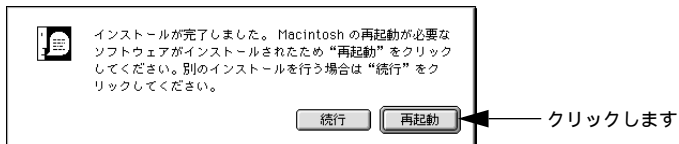
4. ［続行］ボタンをクリックします。

5 **［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］ボタンをクリックします。**

ネットワーク接続用のプリンタドライバや USB プリンタドライバをインストールします。

ポイント

- 初めてインストールする場合は、[簡易インストール]でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするにはポップアップメニューから[カスタムインストール]を選択してインストールしてください。
- 以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して[続行]ボタンをクリックします。
  アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル]ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

6 **［再起動］ボタンをクリックします。**

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

ポイント

アップルメニューに[EPSONプリンタウィンドウ!3]のエイリアスが作成されます。

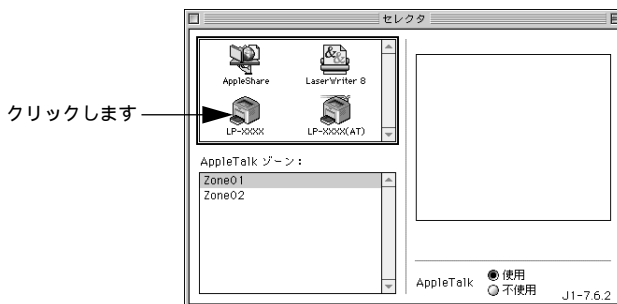
ユーザーズガイド（PDF）「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」151 ページ

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1. **プリンタの電源をオン(I)にします。**

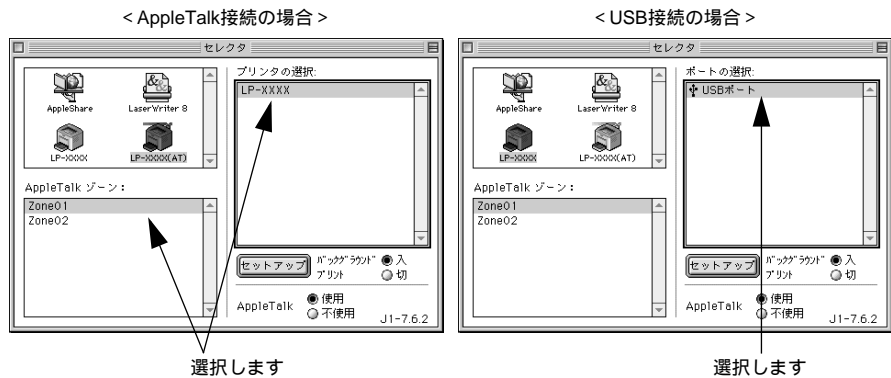
2. **Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**

3. **接続している環境に合わせて、プリンタドライバを選択します。**
   - ネットワーク（AppleTalk）接続の場合：LP-9400(AT)
   - USB接続の場合：LP-9400

- オプションのインターフェイスカード(PRIFNW3)を装着してネットワーク環境に接続している場合は、ネットワークプリンタとして共有できます。
- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
  ☞ 本書「システム条件の確認」102 ページ

4 プリンタまたはポートを選択します。

- AppleTalk接続の場合：AppleTalkゾーンとプリンタを選択します。
- USB接続の場合：USBポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USBポート（1）］、［USBポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。

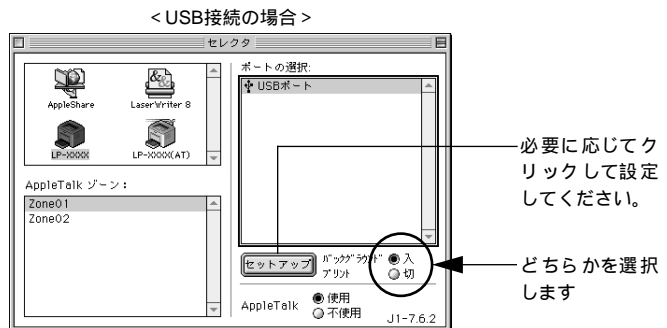
<AppleTalk接続の場合>

<USB接続の場合>

- **AppleTalk接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。**
- **USB 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。**

5 ［バックグラウンドプリント］を設定します。

必要に応じて［セットアップ］ボタンをクリックしてプリンタの基本設定を行います。通常はそのままの設定でご利用いただけます。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタセットアップ］ダイアログ」149ページ

<USB接続の場合>

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

Mac

印刷の流れと印刷手順

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1. **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**
   本書「電源のオン」34 ページ
   本書「使用可能な用紙と給紙/排紙」77 ページ

2. **セレクタでプリンタの機種名を選択します。**
   本書「プリンタドライバの選択」105 ページ

3. **用紙を設定して印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。
   本書「用紙設定の手順」107 ページ

4. **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**
   本書「印刷の手順」108 ページ

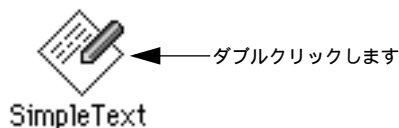
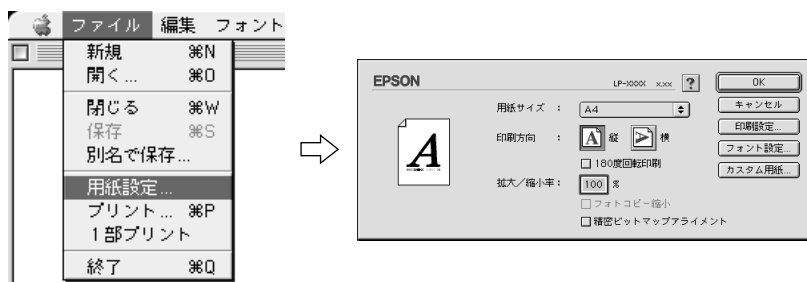
5. **印刷を実行します。**
   本書「印刷の手順」108 ページ
   本書「プリンタや印刷の状態を見る」109 ページ
   本書「印刷の中止方法」111 ページ

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleTextを例に説明します。

ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。
本書「プリンタドライバの選択」105 ページ

1. **［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。**

2 **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**

3 **必要な項目を設定します。**
設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

4 **［OK］ボタンをクリックして終了します。**
この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

2 **印刷に必要な項目を設定します。**
設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

3 **［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

Mac

プリンタや印刷の状態を見る

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSONプリンタウィンドウ!3の詳細は、以下のページを参照してください。

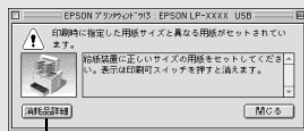
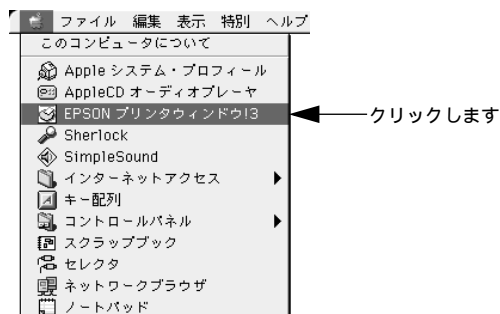
ユーザーズガイド（PDF）「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」151 ページ

プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、2通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

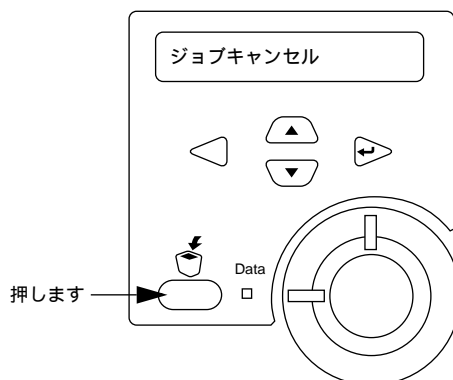
ユーザーズガイド（PDF）「［プリンタ詳細］ウィンドウ」154 ページ

EPSONプリンタウィンドウ!3を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

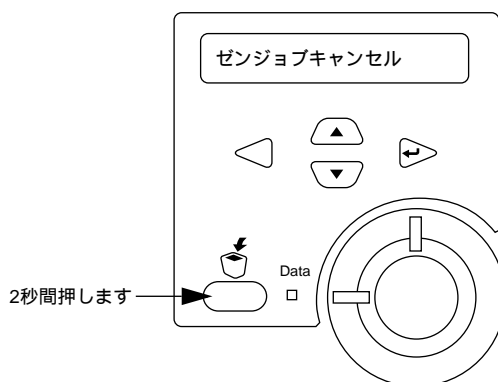
［方法1］

［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］をクリックします。EPSONプリンタウィンドウ!3が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

［方法2］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

印刷の中止方法

1 **［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

ポイント
Macintoshが印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

2 **さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約2秒間押し続けます。**
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

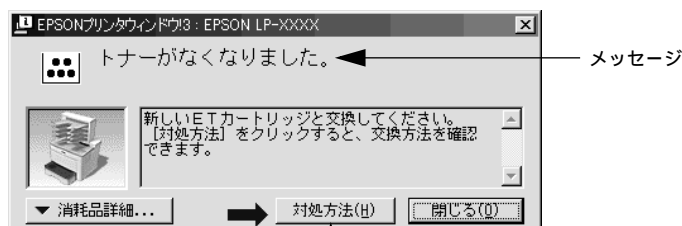
7

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしている場合に問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞WindowsのEPSONプリンタウィンドウ!3の場合

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタの操作パネル（ディスプレイ）にもメッセージが表示されます。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。

本書「ワーニングメッセージ」115 ページ
本書「エラーメッセージ」117 ページ

操作パネルのメッセージを確認しましょう

操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されているかどうかの確認をしてください。

表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの3種類があります。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

ポイント

ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの[ワーニングクリア]で消すことができます。
☞ ユーザーズガイド(PDF)「ワーニングクリア」181 ページ

ワーニングメッセージ	説明	処置
ROMモジュール　A　カキコミエラー	書き込み不可のカードに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケットAにROMモジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。
カイゾウドヲ　オトシマシタ	メモリ不足により指定された解像度での印刷ができず、解像度を下げて印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは解像度を下げて印刷してください。または、メモリを増設してください。
トナーガ　スクナク　ナリマシタ	トナー残量が少なくなりました。	ワーニングクリアを実行すると、メッセージを消去します(メッセージを消去しなくても使用上問題ありません)。
トナーカートリッジ　ジュミョウマジカ	取り付けられているETカートリッジは、もうすぐ使用できなくなります。新しいETカートリッジに交換することを強くお勧めします。	新しいETカートリッジと交換してください。新しいETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、ワーニング状態が自動的に解除されます。 ☞ ユーザーズガイド(PDF) 「ETカートリッジの交換」262 ページ
ブスウシテイ　デキマセンデシタ	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を下げて印刷することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。
メモリノ　ゾウセツヲ　オススメシマス	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。または、メモリを増設してください。

ワーニングメッセージ	説明	処置
ヨウシサイズ　エラー	給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。 ☞ ユーザーズガイド(PDF) 「ジドウエラーカイジョ」179 ページ [プリンタセッテイメニュー]の[ヨウシサイズフリー]を[ON]に設定しておくことにより、[ヨウシサイズエラー]のメッセージは表示されなくなります。 ☞ ユーザーズガイド(PDF) 「ヨウシサイズフリー」179 ページ
ヨウシタイプ　エラー	印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 ☞ ユーザーズガイド(PDF) 「キュウシソウチメニュー」173 ページ

エラーメッセージ

プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

エラーメッセージ	説明	処置
I/Fカード　エラー	本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。
ROMモジュールA　フォーマットエラー	書き込み可能で未フォーマットのROMモジュールがスロットxに装着されています。	初めて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。[印刷可]スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後のROMモジュールの場合は、以下の操作を行ってください。 ①[印刷可]スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。 ②再度このメッセージが表示された場合は、ROMモジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。
ROMモジュールA　リード　エラー	本プリンタでは利用できないROMモジュールが装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。 本プリンタで使用可能なROMモジュールかどうか型番などで確認してください。
ServiceReq　Cxxxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオン(	)にします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先は巻末に記載されています。
ウエカバーガ　アイテイマス	上カバーが開いています。	上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
カセットxヲ　セットシテクダサイ	用紙カセットxがセットされていません。	指定の用紙カセットをセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。
キュウシミスデ　ヨウシガツマリマシタ	給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。	給紙口の紙詰まりを取り除きます。 • 用紙カセットから給紙している場合は、カセットをセットし直します。 • 用紙トレイから給紙している場合は、上カバーを開けて用紙の有無を確認してからカバーを閉じます。必ず上カバーを一旦開閉してください。 ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。 本書「用紙が詰まったときは」124ページ
サービスヘレンラククダサイ　Exxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオン(	)にします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先は巻末に記載されています。

エラーメッセージ	説明	処置
トナーカートリッジ　IDエラー	取り付けたETカートリッジは使用できません。	正しいETカートリッジを取り付けてください。
トナーカートリッジ　R/Wエラー	ETカートリッジの状態に関する情報を読み書きする際にエラーが発生しました。	正しいETカートリッジを取り付けてください。
トナーカートリッジ　コウカン	ETカートリッジのトナーがなくなりました。	新しいETカートリッジと交換してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF） 「ETカートリッジの交換」262 ページ このメッセージは、[印刷可]スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、[トナーコウカンエラーヒョウジ]を[スル]に設定している場合は、1枚印刷するごとにエラーが発生します。エラーが発生するたびに[印刷可]スイッチを押してエラーを解除してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF） 「トナーコウカンエラーヒョウジ」180ページ
トナーカートリッジ　ジュミョウ	取り付けられているETカートリッジは使用できなくなりました。新しいETカートリッジに交換するまで印刷できません。	新しいETカートリッジと交換してください。ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（PDF） 「ETカートリッジの交換」262 ページ
トナーカートリッジヲ　イレテクダサイ	ETカートリッジがセットされていません。	ETカートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（PDF） 「ETカートリッジの交換」262 ページ
ハイシブデ　ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞ 本書「用紙が詰まったときは」124ページ
ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。	

エラーメッセージ	説明	処置
ページエラー　オーバーラン	印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。	[プリンタセッテイ メニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ユーザーズガイド(PDF) 「ジドウエラーカイジョ」179 ページ • [印刷可]スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 [プリンタセッテイ メニュー]の[ページエラーカイヒ]を[ON]にすると、このエラーは発生しません。 ユーザーズガイド(PDF) 「ページエラーカイヒ」180 ページ また、解像度を下げて印刷する、あるいは[印刷モード]を[標準(PC)](Windows)または[CRT優先](Macintosh)にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。 Windows：ユーザーズガイド(PDF) 「[拡張設定]ダイアログ」61 ページ Macintosh：ユーザーズガイド(PDF) 「[詳細設定]ダイアログ」134 ページ
メモリオーバー　メモリガタリマセン	処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	[プリンタセッテイ メニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合は、次のどちらかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ユーザーズガイド(PDF) 「ジドウエラーカイジョ」179 ページ • [印刷可]スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を下げるか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。
メールビン　カバーガ　アイテイマス	オプションのメールビンユニット装着時、メールビンユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	オプションのメールビンユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
メールビン　セットフリョウ	オプションのメールビンユニットが正しく装着されていないか、プリンタ後部に退避しています。	オプションのメールビンユニットを正しく取り付けるか、手前に引いてプリンタ上部に正しく載せます。正しく取り付けられると、エラー状態は自動的に解除されます。

エラーメッセージ	説明	処置
メールビンデ　ヨウシガツマリマシタ	オプションのメールビンユニットで用紙詰まりが発生しました。	メールビンユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞ 本書「用紙が詰まったときは」124ページ
メールビン　ハイシx　フル	オプションのメールビンユニット装着時、指定のビン(x番目)がいっぱいで用紙が排紙できません。	用紙を取り除いて[印刷可]スイッチを押すと、印刷を再開して排紙します。または、別のビンに排紙してください。
ヨウシコウカン　xxxxx　yyyy	給紙を行おうとした給紙装置(xxxxx)にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ(yyyy)が異なっています。	[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]に設定されている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください([ジドウエラーカイジョ]を[スル]にしておくと、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します)。 ☞ ユーザーズガイド(PDF)「ジドウエラーカイジョ」179 ページ • 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。[印刷可] スイッチを押して印刷します。 • 用紙を交換しないで[印刷可]スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 • ジョブキャンセルを行います。
ヨウシナシ　xxxxx　yyyy	以下のような場合に表示されます。 (1)印刷のために給紙しようとした給紙装置(xxxxx)に、用紙サイズ(yyyy)がセットされていません。 (2)すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1)の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2)の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。
リョウメンインサツ　デキマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルで設定する[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]によって以下のように異なります。 ☞ ユーザーズガイド(CD-RM)「ジドウエラーカイジョ」179 ページ • [ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合、[印刷可]スイッチを押します。[印刷可]スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 • [ジドウエラーカイジョ]が[スル]の場合、一定時間(5秒)後に片面印刷で印刷を再開します。

エラーメッセージ	説明	処置
リョウメンインサツ　メモリガタリマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルで設定する[プリンタセッテイメニュー]の[ジドウエラーカイジョ]によって以下のように異なります。 ☞ ユーザーズガイド（CD-RM）「ジドウエラーカイジョ」179 ページ • [ジドウエラーカイジョ]が[シナイ]の場合、[印刷可]スイッチを押します。[印刷可]スイッチを押すと、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 • [ジドウエラーカイジョ]が[スル]の場合、一定時間(5秒)後に裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
リョウメン　カバーガ　アイテイマス	オプションの両面印刷ユニット装着時、両面ユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	オプションの両面印刷ユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
リョウメンユニットデ　ヨウシヅマリ	オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞ 本書「用紙が詰まったときは」124 ページ
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー A	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷時、給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっていたため、用紙詰まりが発生しました。	正しいサイズの用紙をセットした後、両面印刷ユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞ 本書「用紙が詰まったときは」124 ページ
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー B	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷時、給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	正しいサイズの用紙をセットした後で[印刷可]スイッチを押すと、両面印刷を実行します。

ステータスメッセージ

プリンタの現在の状態を示すステータスメッセージは次の通りです。

表示	説明
ROMモジュール　A　カキコミチュウ	ソケットAのROMモジュールにデータを書き込み中です。
インサツカノウ	印刷可状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョデキマセン	発生しているエラーに対して適切な処置を行ってください。
オフライン	[印刷可]スイッチが押されていません。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	印刷処理を中止して、データ(ジョブ単位)を削除しました。
セツデン	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
ゼンジョブキャンセル	印刷処理を中止して、すべてのデータを削除しました。
ヨウシハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、[印刷可]スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット　（オール）	リセット(オール)処理中です。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。次のどちらかの操作を行ってください。 • リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 • [印刷可]スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

リセットの仕方

リセット

リセットは、ディスプレイに［リセットシテクダサイ］と表示されたときに行います。現在稼働中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データの破棄と、エラーの解除を行います。リセットは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「リセット」181 ページ

ポイント

- **［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。**
- **プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。**

リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。プリンタは電源をオン(｜)にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）「リセットオール」181 ページ

用紙が詰まったときは

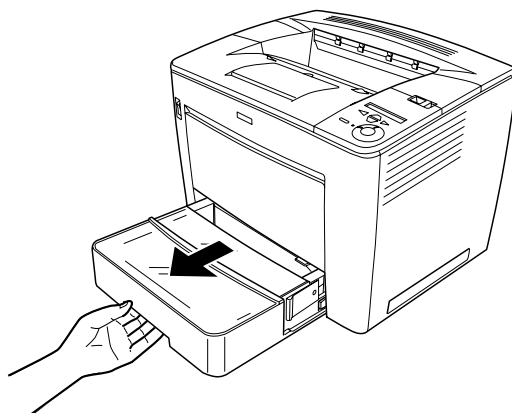
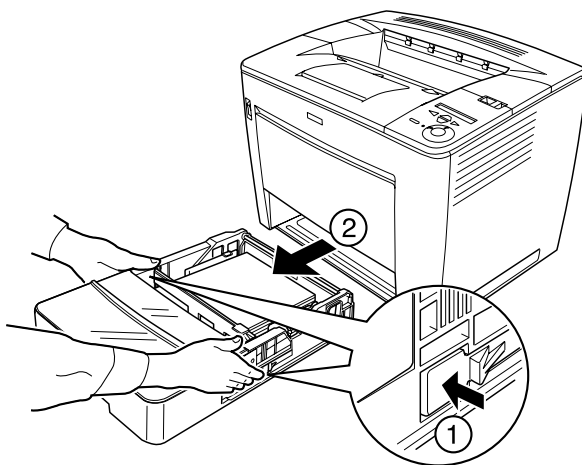
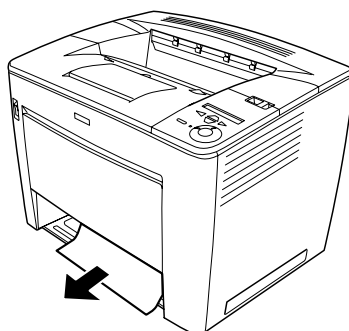
紙詰まりが発生したときは、液晶ディスプレイにメッセージでお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

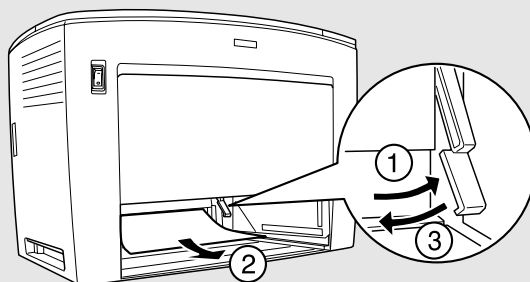
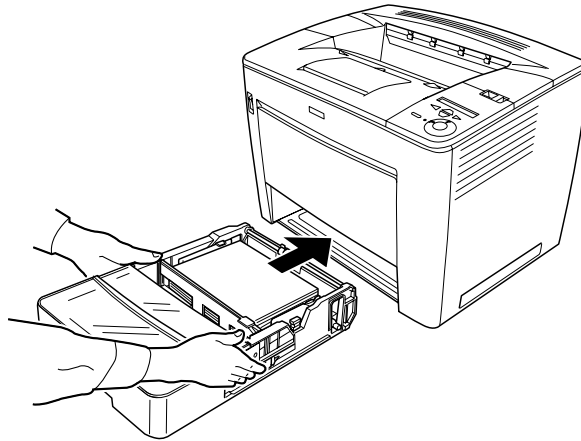
紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- OHPシートの場合、セットする前によくさばいていない
- 用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している

用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

用紙カセットの給紙部で用紙が詰まったときは

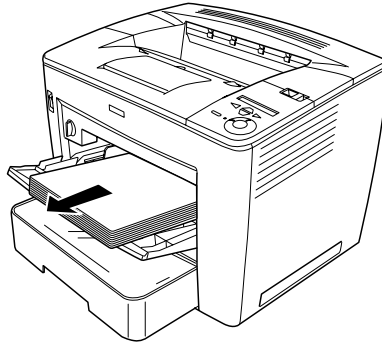
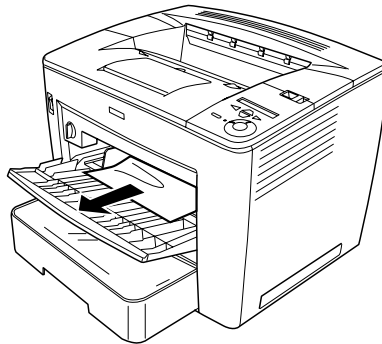
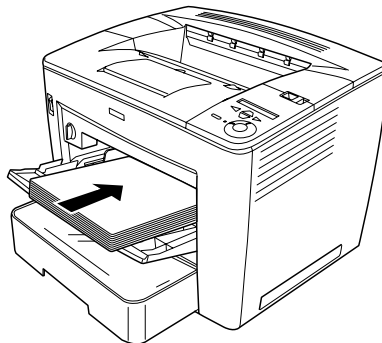
1 **用紙カセットをロック位置まで引き出します。**

2 用紙カセットの左右にある灰色のストッパーを押したまま、用紙カセットを引き抜きます。

3 奥で詰まっている用紙を引き抜きます。

ポイント

詰まった用紙が引き抜けない場合は、無理に引き抜かないでください。右側奥にある緑色のレバーを手前に引いて給紙ローラを解除してから紙を引き抜いてください。詰まった用紙を引き抜いたら、レバーを元の位置に必ず戻してください。

4 **用紙カセットをプリンタの奥までしっかりと差し込んで取り付けます。**

用紙カセットの残りの用紙が正しくセットされていることを確認してから、用紙カセットをプリンタに取り付けてください。

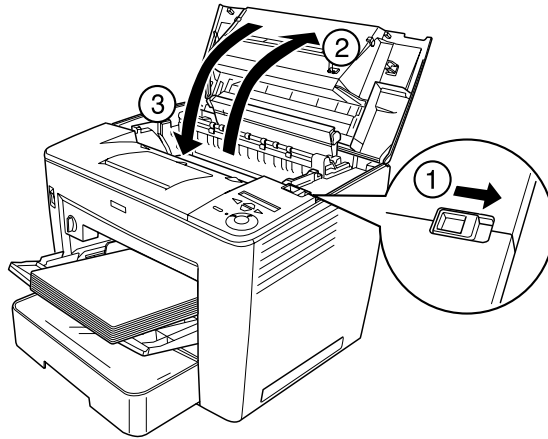
用紙カセットを正しくセットすると、紙詰まりエラーは解除されます。操作パネルのディスプレイやEPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確認してください。紙詰まりエラーが解除されない場合は、プリンタの内部を確認してください。

本書「プリンタ内部で用紙が詰まったときは」129ページ

用紙トレイの給紙部で用紙が詰まったときは

1. 用紙トレイにセットしてある用紙を取り除きます。

2. 奥で詰まっている用紙を引き抜きます。

3. 用紙を用紙トレイにセットし直します。

用紙トレイの残りの用紙が正しくセットされていることを確認してください。

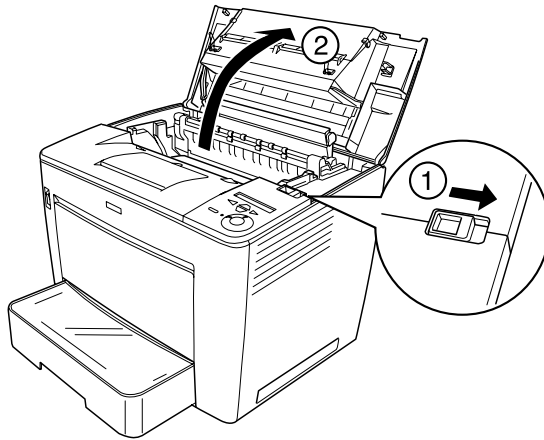
4 **ラッチを右にスライドさせてプリンタの上カバーを開け、上カバーを閉じます。**

紙詰まりエラーは、上カバーを開閉することで解除されます。

操作パネルのディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認してください。紙詰まりエラーが解除されない場合は、プリンタの内部を確認してください。

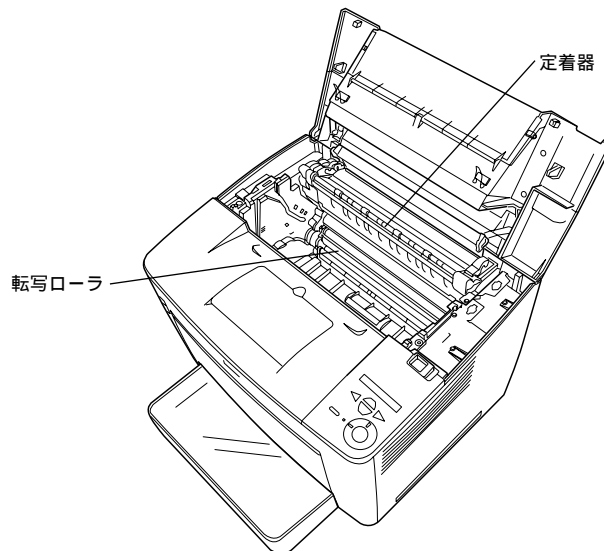
本書「プリンタ内部で用紙が詰まったときは」129 ページ

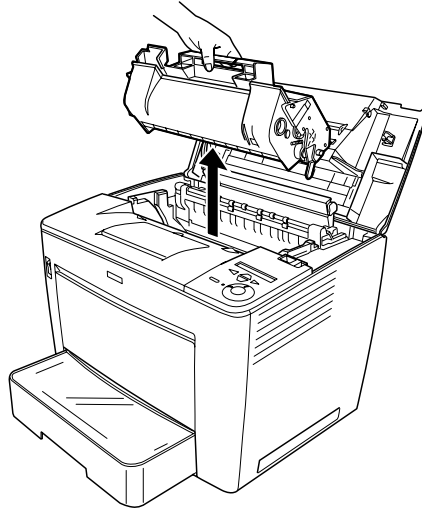
プリンタ内部で用紙が詰まったときは

用紙がプリンタ内部で詰まる場合は、定着器または給紙ローラ付近のどちらかで詰まります。以下の手順に従って詰まった用紙を探して対処してください。

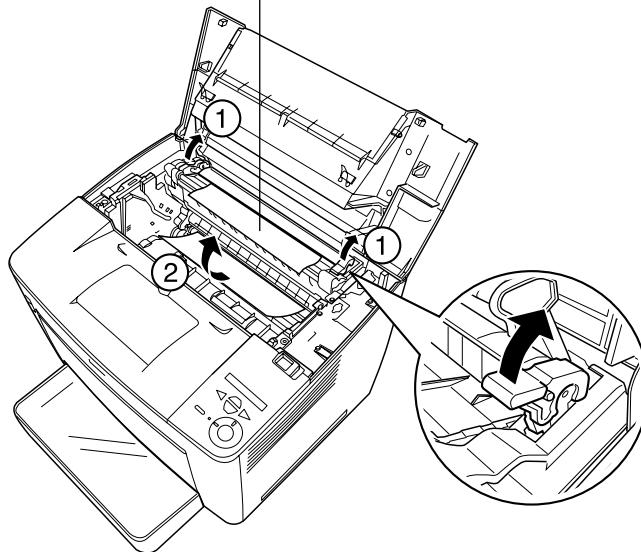
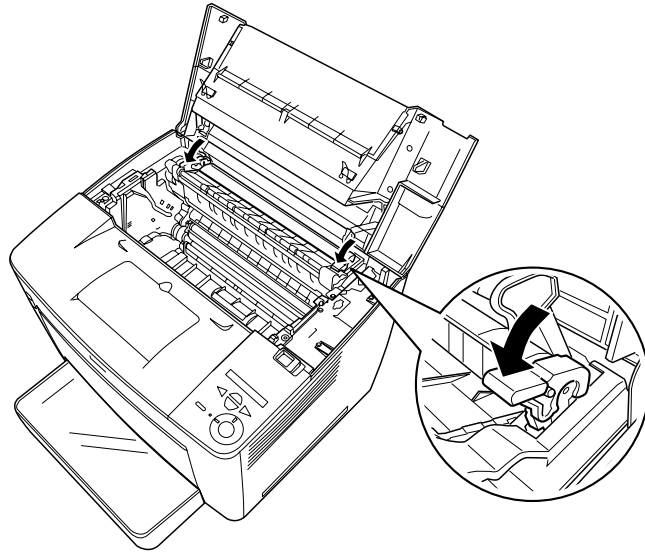
1 ラッチを右にスライドさせて、プリンタの上カバーを開けます。

⚠注意

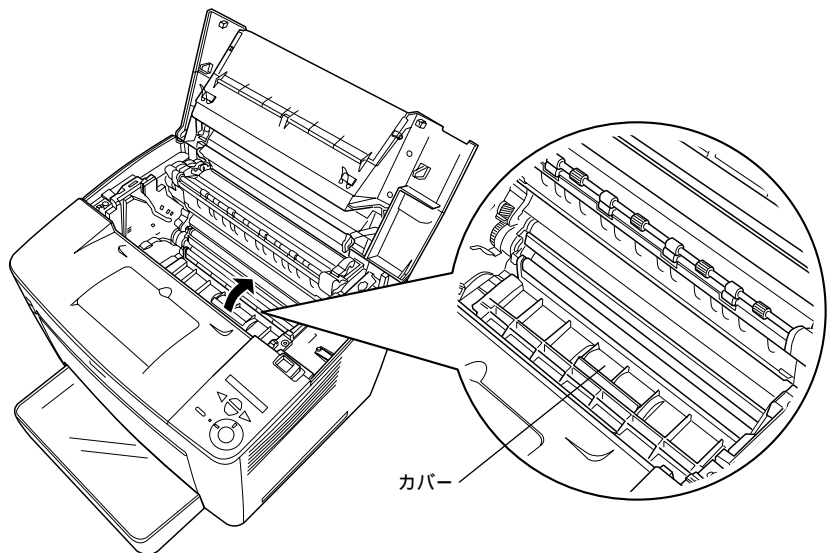
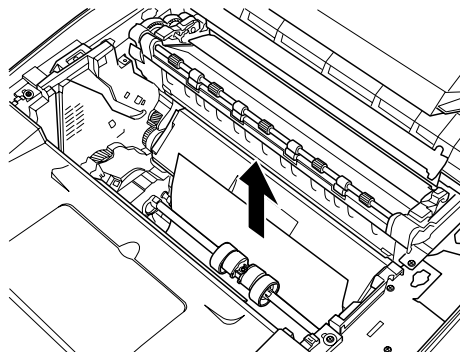
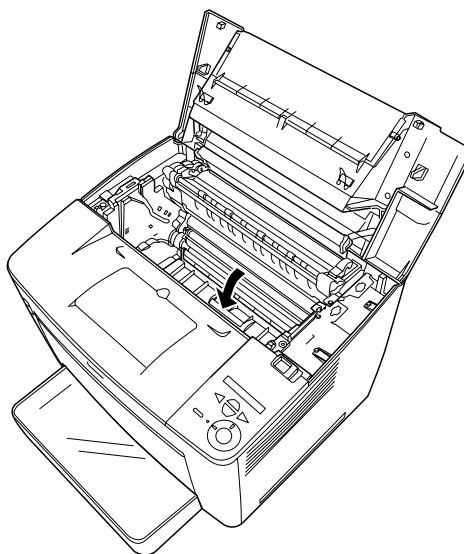
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

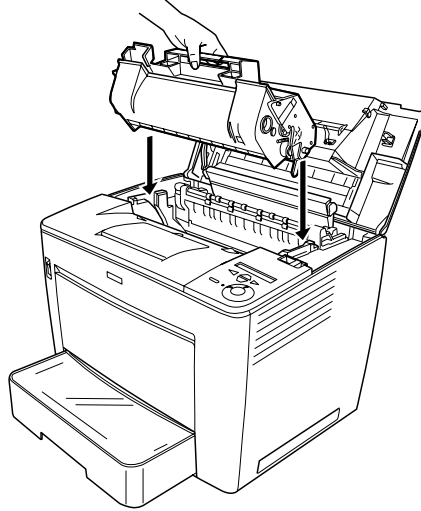
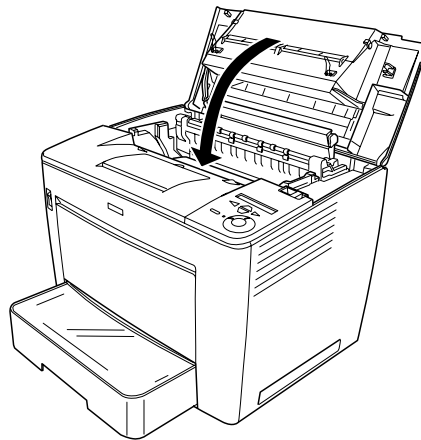
- **定着器部分（内部は約200度と高温のため火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

2 **ETカートリッジを取り出します。**

取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げます。

3 **定着器部で紙詰まりをしている場合は、定着器左右のレバー（緑色）を上げて、用紙を下側からゆっくり引き抜きます。**

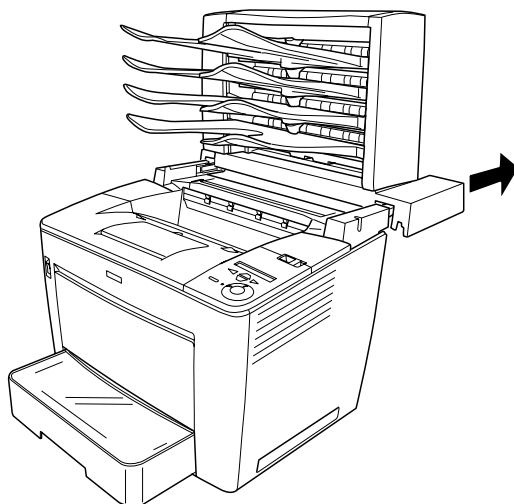
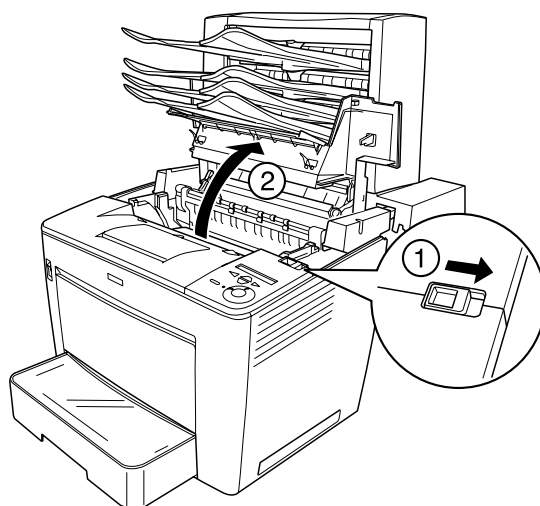
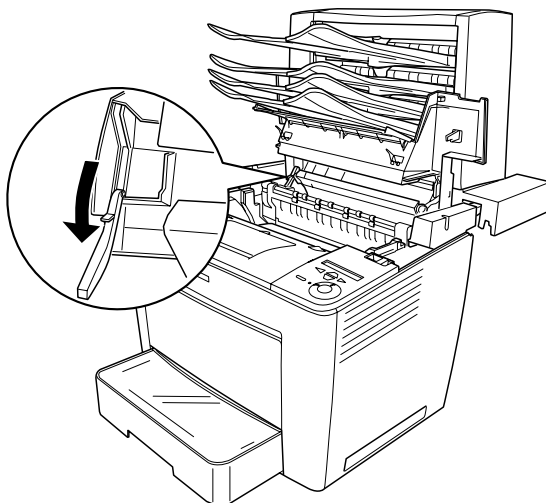
注意

用紙の上側からは引き抜かないでください。印字汚れの原因となります。

4 詰まった用紙を引き抜いたら、定着器左右のレバーを下げて閉じます。

定着器部で詰まっている用紙が見当たらない場合は、以下の手順に進んでください。また、定着器と給紙ローラ部の両方で紙詰まりが発生している場合もあるため、以下の手順で給紙ローラ部で紙詰まりが発生しているかどうかを確認してください。

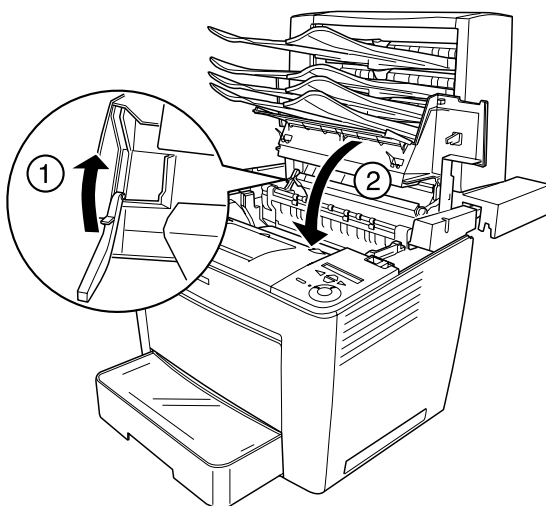
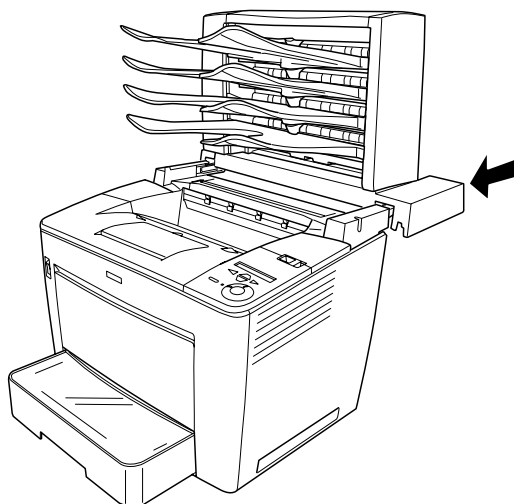
5 プリンタ内部の黒いカバーを開けます。

6 詰まっている用紙を引き抜きます。

7 黒いカバーを閉じます。

8 **ETカートリッジ両側の突起をプリンタ内部の溝に沿ってセットします。**
奥に突き当たるまで確実にセットしてください。

プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

9 **プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。**

操作パネルのディスプレイやEPSON プリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確認してください。

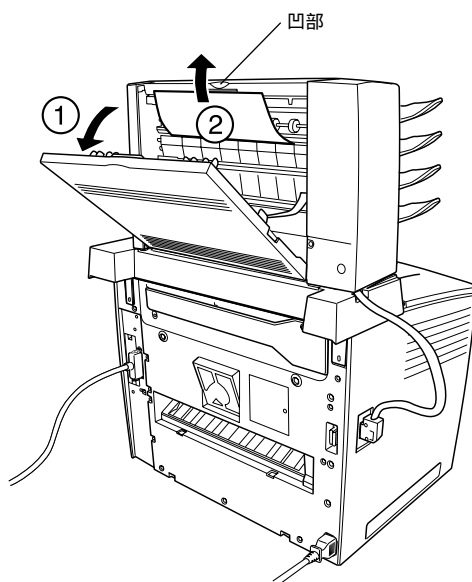
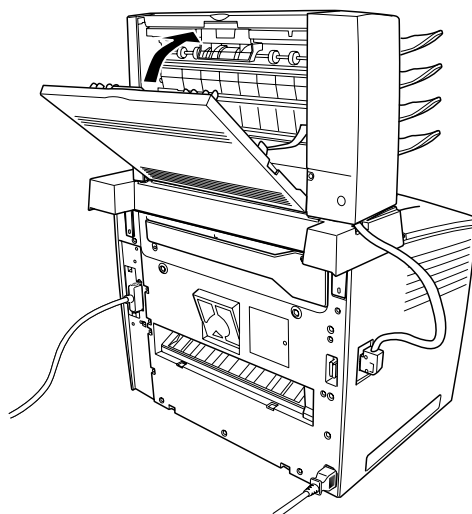
メールビンユニット装着時にプリンタ内で用紙が詰まったときは

1. メールビンユニット本体をプリンタ後方に止まるまでずらします。

2. ラッチを右にスライドさせて、プリンタの上カバーを開けます。

3 上カバーのカバー固定脚をきちんと下げて、上カバーを固定します。

4 プリンタ内部での用紙詰まりの場合と同じ手順で対処します。

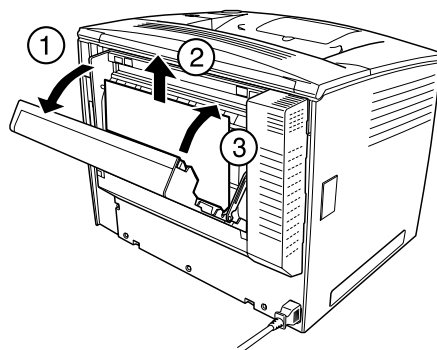
本書「プリンタ内部で用紙が詰まったときは」129 ページ

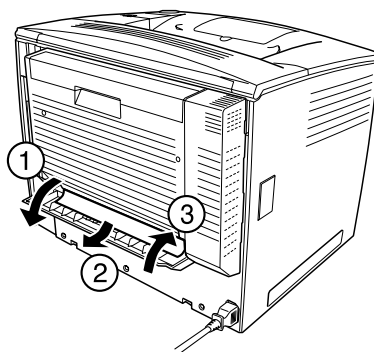
5 カバー固定脚を解除し、カチッと音がするまでプリンタの上カバーをしっかり閉じます。

6 メールビンユニット本体がプリンタの後部に載るように、元の位置に引き戻します。

操作パネルのディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認してください。

メールビンユニットの排紙部で用紙が詰まったときは

1. メールビンユニット本体上部の凹部に指をかけて背面カバーを開けて、詰まった用紙を取り除きます。

2. メールビンユニット本体の背面カバーを閉じます。

操作パネルのディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確認してください。

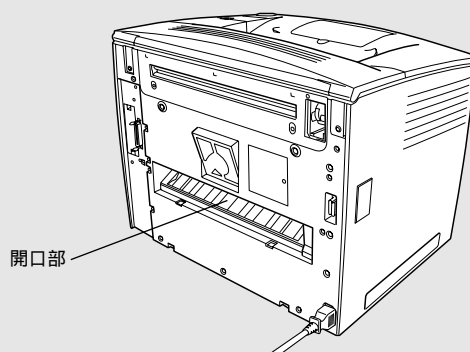
両面印刷ユニット内で用紙が詰まったときは

1 **両面印刷ユニットの上カバーを開けて詰まった用紙を取り除き、カバーを元通りに閉じます。**

上カバーはしっかりと閉じてください。

2 **両面印刷ユニットの下カバーを開けて詰まった用紙を取り除き、カバーを元通りに閉じます。**

下カバーをしっかりと閉じてください。

操作パネルのディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認してください。

ポイント

前記の手順で詰まった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタ本体から取り外し、プリンタ本体背面下部の開口部で紙詰まりが発生していないかを確認してください。

用紙が詰まっていた場合は、その用紙を取り除いた後、両面印刷ユニットを元通りに取り付けてください。

本書「両面印刷ユニットの取り付け」72 ページ

プリンタソフトウェアの削除方法

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windowsの場合

ここでは、Windowsの標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/USBデバイスドライバ/EPSONプリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。

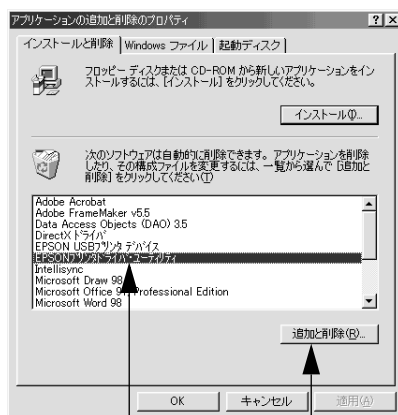
ポイント

EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

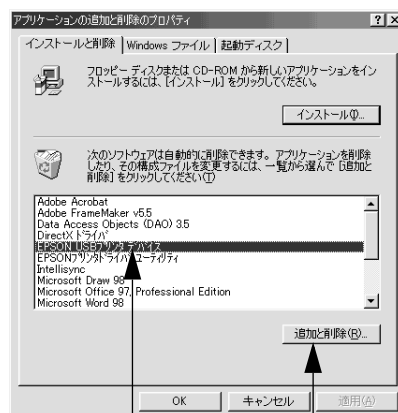
1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

4. **削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**
Windows2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。
   - **プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除する場合：**
   ［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
   ☞ 本書「プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除」142ページ

ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3のみを削除したい場合は、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）「プリンタソフトウェアを削除するには」110 ページ

- **USBデバイスドライバを削除する場合：**
［EPSON USBプリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
☞ 本書「USBデバイスドライバの削除」144 ページ

ポイント

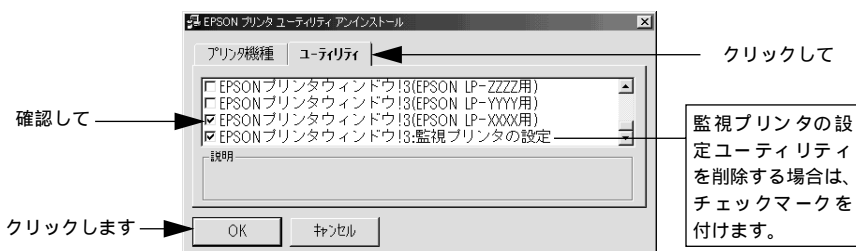
- **［EPSON USBプリンタデバイス］は、Windows98/MeでUSB接続をご利用の場合にのみ表示されます。**
- **インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタ ソフトウェアCD-ROM内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。**
① コンピュータに「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。
② ［エクスプローラ］などでCD-ROMに収録されたファイルを表示させます。
③ ［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④ ［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除

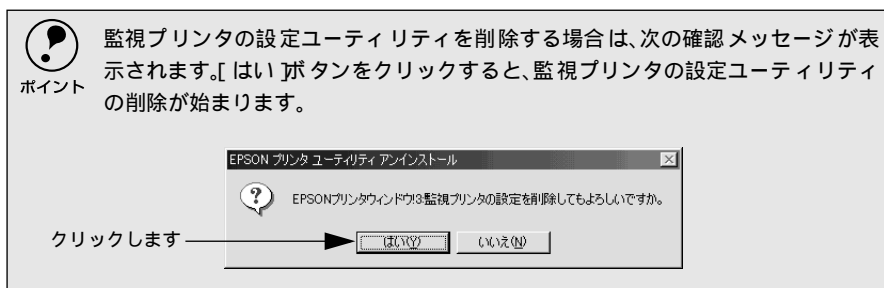
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 140 ページ手順❹から続けてください。

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いのプリンタ（LP-9400）のアイコンを選択します。**

6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSONプリンタウィンドウ!3（LP-9400用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外のEPSONプリンタウィンドウ!3に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 **EPSONプリンタウィンドウ!3の削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9400 用）の削除が始まります。

8 **プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの削除が始まります。

- **関連ファイル削除のメッセージが表示されたら[はい]ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。**
- **削除したプリンタを[通常使うプリンタ]として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを[通常使うプリンタ]に設定します。メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。**

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**
これでプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

USBデバイスドライバの削除

Windows98/MeでUSB接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

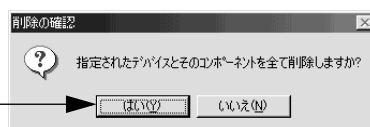
ポイント

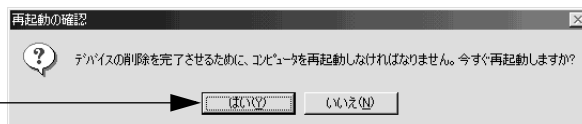
- **USBデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。**
- **USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。**

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 140 ページ手順④から続けてください。

5 ［はい］をクリックします。

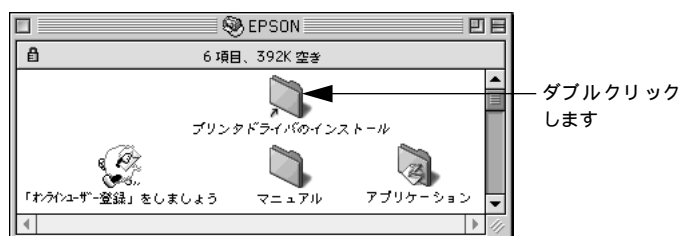
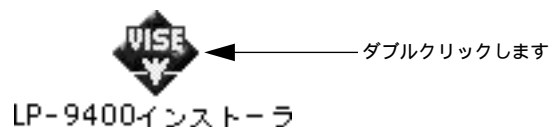
USB デバイスドライバの削除が始まります。

6 ［はい］をクリックします。

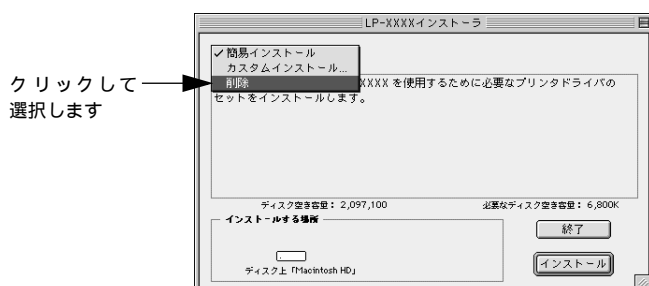
コンピュータが再起動します。

これでUSBデバイスドライバの削除は終了です。

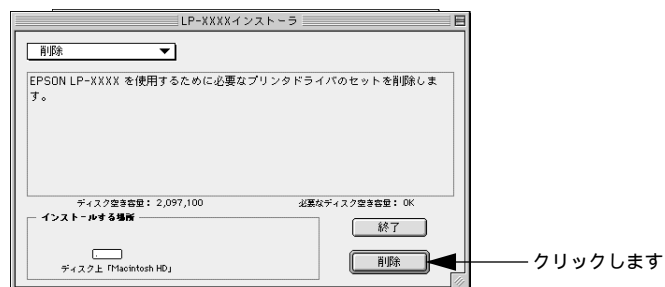
Macintoshの場合

1. 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

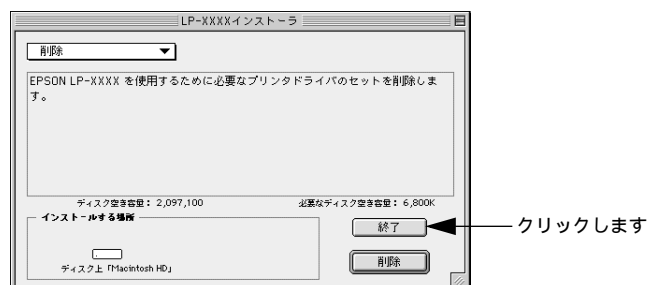
2. EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshにセットします。

3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。

4. LP-9400のインストーラアイコンをダブルクリックします。

5. ［続行］ボタンをクリックします。

6. インストーラの画面左上にあるメニューから［削除］を選択します。

7 ［削除］ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が始まります。

8 ［OK］ボタンをクリックします。

9 ［終了］ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバの削除は終了です。

付録

電子マニュアルのご案内

本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されている電子マニュアルについて説明します。

本製品に添付されているEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMには以下の電子マニュアルが収録されています。

●活用ガイド
コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や作業時間を短くする方法など、知っていると便利な情報が掲載されています。活用ガイドからユーザーズガイドへのリンクがされていますので、活用ガイドの情報をもっと詳しく知りたいときはそのままユーザーズガイドの該当項目をご覧いただくことができます。
本書「電子マニュアルの見方」149 ページ

活用ガイドは、Microsoft Internet Explorer 4.0以上、Macromedia Flash Playerがインストールされている環境でご覧ください。Flash Playerは添付のCD-ROMからインストールすることができます。

●ユーザーズガイド
プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。
本書「電子マニュアルの見方」149 ページ

ユーザーズガイドはHTML（HyperText Markup Language）というファイル形式で収録されています。ユーザーズガイドは、Microsoft Internet Explorer 4.0以上でご覧ください。画面でご覧いただくユーザーズガイドには「目的別もくじ」（PDFファイルのユーザーズガイドにはございません）があり、「用紙を節約して印刷したい」や「ビジネス文書を見栄えよくしたい」など目的から該当する機能や説明をご覧いただくことができます。

ユーザーズガイドは画面でご覧いただけるだけでなく、PDF（Portable Document Format）ファイルとしても収録されておりますので印刷してご覧いただくこともできます。印刷する場合の手順については、以下のページを参照してください。
本書「電子マニュアル（PDFファイル）を印刷するには」152 ページ

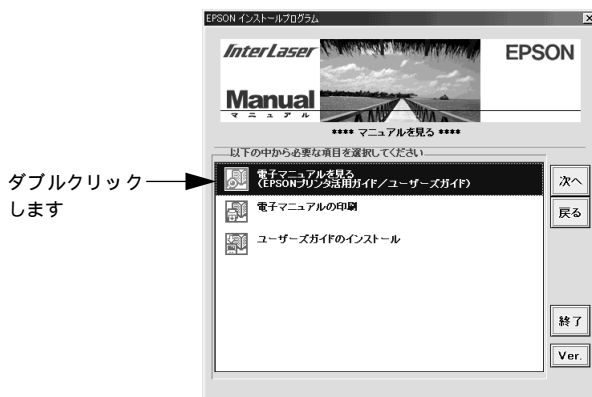
電子マニュアルの見方

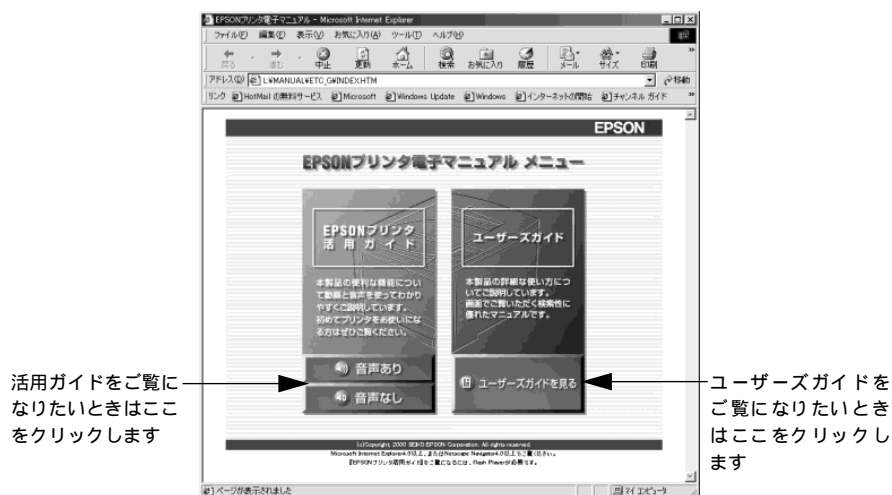
本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」と「活用ガイド」をコンピュータの画面上でご覧いただく場合の手順について説明します。

「ユーザーズガイド」と「活用ガイド」は以下の手順でご覧ください。

Windowsでの電子マニュアルの見方

1. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**
2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**
3. **下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をダブルクリックします。**

4. **［マニュアルを見る］メニューの［電子マニュアルを見る］をダブルクリックします。**

5 **メッセージを確認して、［表示］ボタンをクリックします。**

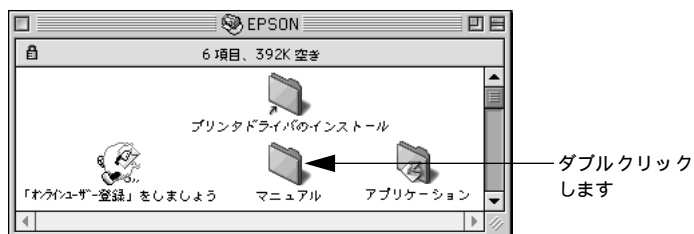
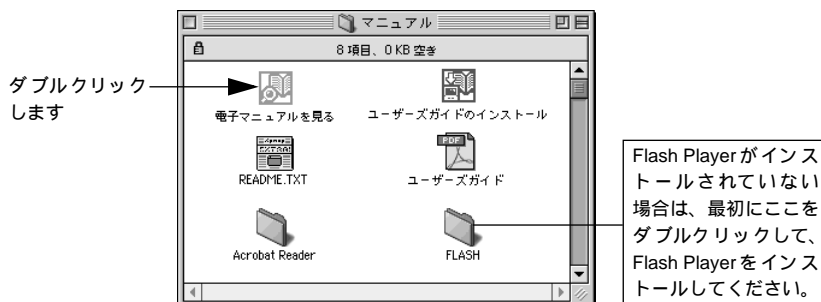
6 **EPSON プリンタ電子マニュアルメインメニュー画面で、ご覧になりたいマニュアルをクリックします。**

以降は画面のガイダンスに従って操作してください。

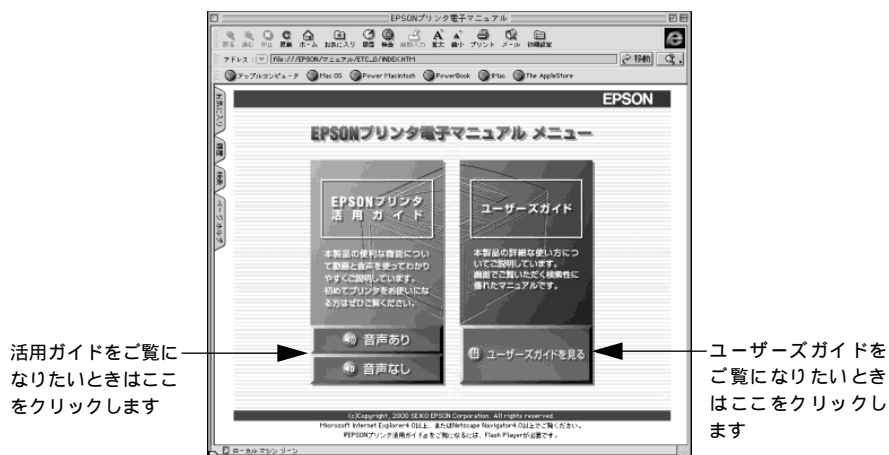
ユーザーズガイド（PDFファイル）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

本書「ユーザーズガイド（PDFファイル）のもくじ」156 ページ

Macintoshでの電子マニュアルの見方

1 **Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。**

2 **［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。**

3 ［電子マニュアルを見る］アイコンをダブルクリックします。

4 活用ガイドをご覧いただくためのブラウザを選択して、［選択］ボタンをクリックします。

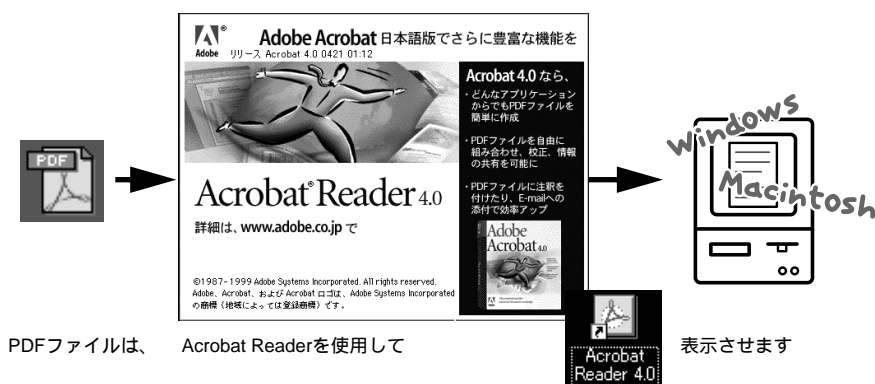
5 EPSONプリンタ電子マニュアルメインメニューで、ご覧になりたいマニュアルをクリックします。

以降は画面のガイダンスに従って操作してください。

ユーザーズガイド（PDFファイル）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書「ユーザーズガイド（PDFファイル）のもくじ」156 ページ

電子マニュアル(PDFファイル)を印刷するには

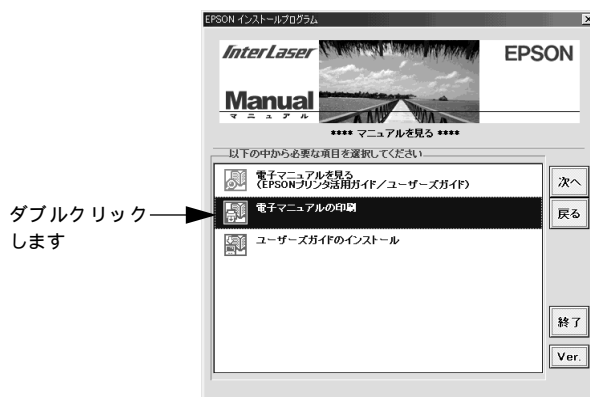
本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」は、PDFファイルとして収録されています。ここでは、PDFファイルの開き方と印刷の仕方について説明します。

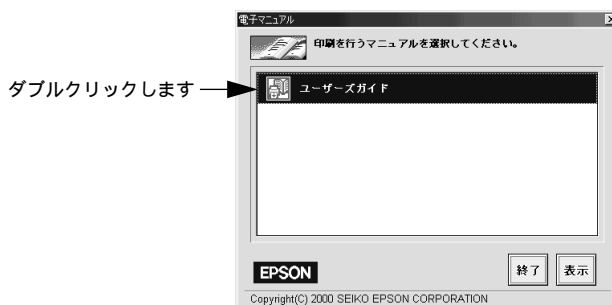
CD-ROMに収録されているマニュアルはPDF（Portable Document Format）というファイル形式で作成されています。このPDFファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されているCD-ROMにはAcrobat Reader 4.0も収録されています。ご利用のコンピュータにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

WindowsでのPDFファイルの開き方と印刷方法

1. **Windows を起動して、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

3. **下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をダブルクリックします。**

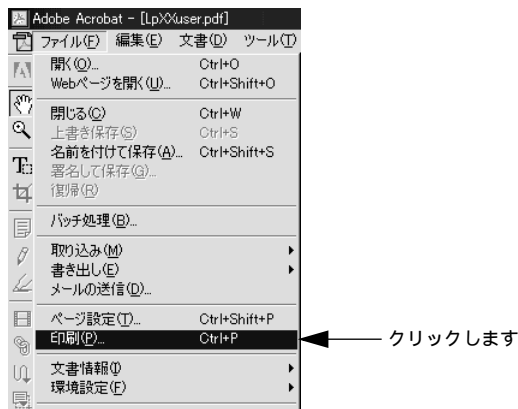
4 ［電子マニュアルの印刷］をダブルクリックします。

5 表示するマニュアルの名称をダブルクリックします。

Acrobat Reader が起動して、選択したマニュアルが表示されます。

ご利用のコンピュータにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、Acrobat Readerのインストーラが起動します。インストーラの画面の表示に従ってインストールを実行してください。

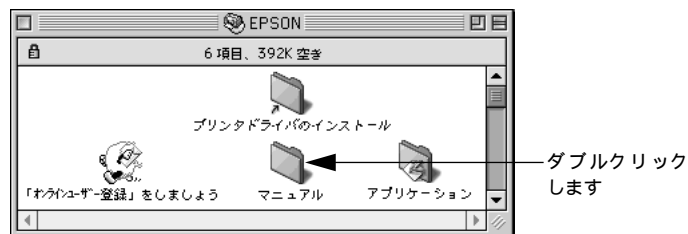
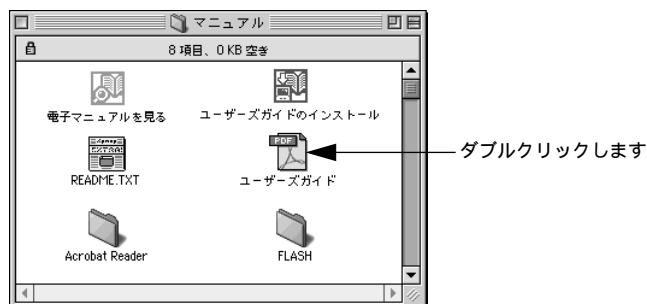
印刷してご覧になりたい場合は、以下の手順を続けてください。

6 プリンタにA4またはB5サイズの用紙をセットします。

- プリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットした用紙サイズに合わせます。
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「［基本設定］ダイアログ」
- PDFファイルは片面印刷することを前提にページレイアウトがされています。

7 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして印刷を実行します。

MacintoshでのPDFファイルの開き方と印刷方法

1 Macintosh を起動して、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2 ［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。

3 表示するマニュアルのファイルをダブルクリックします。
Acrobat Reader が起動して、選択したマニュアルが表示されます。

ポイント

Acrobat Readerがインストールされていない場合は、最初に[Acrobat Reader]フォルダをダブルクリックして開き、[Installer]アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。

印刷してご覧になりたい場合は、以下の手順を続けてください。

4 プリンタにA4またはB5サイズの用紙をセットします。

- プリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットした用紙サイズに合わせます。
  ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM）「[用紙設定］ダイアログ」
- PDFファイルは片面印刷することを前提にページレイアウトがされています。

5 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（PDFファイル）のもくじ

HTML版ユーザーズガイドを
ご覧いただいているお客様へ

☞が付いているページ番号は、HTML版ユーザーズガイドでのジャンプナンバーに対応しています。HTML上の「ナンバー入力」ボックスにジャンプナンバーを入力することで、対応している項目に直接ジャンプすることができます。

1. 使用可能な用紙と給紙/排紙

2. Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

3. Macintosh:プリンタドライバの機能と関連情報

4. 操作パネルからの設定

5. 添付されているフォントについて

6. オプションと消耗品について

7. プリンタのメンテナンス

8. 困ったときは

付録

DOS環境でお使いのお客様へ

本機をDOSアプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOSアプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。

設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定]、［プリンタ設定］などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

ポイント

- **不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を100%利用できない場合があります。**
- **プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。**

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1. **DOSアプリケーションソフトを起動します。**

2. **DOSアプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**
使用している DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して実行してください。

3. **お使いのプリンタの機種名を選択します。**
お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位でプリンタ機種名を指定します。
ESC/Page プリンタが選択できる場合

1	LP-8600FX/8600F/8400FX/8400F/8300F
2	LP-9600S/9600/9300/9200SX/9200S/9200
3	LP-8600/8400/8300S/8300/8200
4	LP-9000
5	LP-1900/1800/1700S/1700/800
6	LP-1600
7	LP-8000/8000S/8000SE/8000SX
8	LP-8500
9	ESC/Page
10	LP-1500/1500S/2000/3000
11	LP-7000/7000G

ESC/Page プリンタが選択できない場合

1	**ESC/P-24-J84** *1,*2
2	**VP-1000/4800/3000** *1,*2
3	**ESC/P-24-J83** *1,*2
4	**VP-135K/130K** *1,*2
5	**上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201Hなどのプリンタを選択します。** *1,*3

*1 1行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を22mmにしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。

*2 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードをESC/Pにしてください。

*3 PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードはESC/PSでなければ印刷できません。

ポイント

[プリンタモード]は、基本的に[ジドウ](購入時設定のまま)で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合に限り変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	**LQ-850/1050**
2	**LQ-510/1010**
3	**LQ-800/1000**
4	**LQ-1500**

ポイント

- **画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードをESC/Pモードにしてください。**
- **1行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。**
- **半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。**
  ☞ ユーザーズガイド(PDF)「設定項目の説明」168 ページ
- **アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。**

印刷の手順

1. **レイアウトを指定して、文書を作成します。**
文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズや向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2. **印刷の設定をします。**
印刷する用紙サイズや向きや給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。
アプリケーションソフトで設定できないときは、操作パネルでプリンタの設定を変更します。
    - 印刷前に必ず設定する項目：給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
    - 必要に応じて設定する項目：コピー枚数、縮小、解像度

3. **印刷を実行します。**
アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間FAXでお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容：製品情報（カタログ、機能概要）
　　　　　技術情報（Q&A他）
　　　　　パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

お問い合わせの際には巻末の「お問い合わせ確認票」にご記入の上、お電話をおかけください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

インターネット：【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
　　　　　　　　【サービス名】ドライバダウンロード
パソコン通信名：@niftyパソコン通信サービス：EPSON information Forum
(コマンド：GO □FEPSONI)
□ は、半角スペースです。

*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間：本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9：00～17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。 *消耗品(トナー、用紙など)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 *消耗品(トナー、用紙など)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料+技術料+部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドアto ドアサービス料金のみ)	有償 (ドアto ドアサービス料金+修理代)

持込/送付修理をされる方へ

持込/送付修理をされる場合は、巻末の【修理依頼票】をコピーして、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。【修理依頼票】は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

修理依頼票

コピーしてお使いください。
お手数をおかけして申し訳ございませんが、迅速・確実な修理をするために、必要事項をご記入の上、必ず製品に添付してください。

☐ 初めての故障
☐ 再修理

機 種 名	LP-9400	製造番号										
お買上店名		お買上日　　年　月　日										
修理品への添付	☐ 保証書　☐ケーブル（型番：　）☐（　） ☐（　）☐（　）☐（　）											

☆発生日時/頻度について、ご記入ください。

初めて故障した日時	年　月　日
故障が発生するとき	電源オン時・使用開始直後・使用開始後　分/時間してから・電源オフ時
故障頻度	使用開始時のみ・いつも・ときどき（　時間/　日に　回）・まれ（　週間に　回）

☆故障内容について、文字・イラストなど、具体的にご記入ください。

【お願い】印刷結果の不具合は、必ず“ 印字サンプル ”を添付してください。用紙によって発生する場合は、該当紙の添付をお願いします。また、特定のファイルで現象が発生する場合、差し支えなければ、データの添付をお願いいたします。	
故障発生時の用紙	種類：　メーカー：　規格：
平均使用時間	時間/日（　枚/A4相当）or　時間/月（　枚/A4相当）

☆お客様のコンピュータについてご記入ください。

コンピュータ	メーカー名：　モデル名：
メモリサイズ	標準（　）MB＋増設（　）MB
接続インターフェイス	☐パラレル　☐双方向パラレル　☐USB　☐Ethernet　☐その他 ボード（型番：　メーカー：　） ケーブル（型番：　メーカー：　）

☆故障発生時のソフトウェアをご記入ください。

OS	☐MS-DOS　☐Windows 95　☐Windows 98　☐Windows Me ☐Windows NT4.0　☐Windows 2000　☐Mac OS（Ver.　）☐ネットワーク ☐その他（　）（Ver.　メーカー：　）
プリンタドライバ	ドライバ名　Ver.　メーカー：
アプリケーション	アプリケーション名　Ver.　メーカー：

＊対応しているOSは、ご使用の機種により異なります。取扱説明書にてご確認ください。

フリガナ お名前		電話番号　TEL： FAX：	日中の連絡先 TEL：
ご住所	〒		お客様IDコード （取得済みの方のみ）

＊保証期間中の修理依頼については、必ず保証書を添付してください。

FAXオーダーシート エプソンOAサプライ株式会社 行

ご発注日　　年　月　日

コピーしてお使いください。

オーダーシート枚数 合計　　枚の　　枚目

●個人でのお申し込み

フリガナ お名前	TEL.　（　）	FAX.　（　）
	E-mail	
ご住所	〒	

●法人でのお申し込み

フリガナ	
貴社名	部署名
ご担当者名	E-mail
TEL.　（　）	FAX.　（　）
ご住所	〒

●お申し込み商品

商品名	申込番号	数量	標準価格（単価）	小計（数量×標準単価）

●お支払い方法

ご希望のお支払い方法をチェックしてください。

□クレジット　□代金引換　□銀行振込
（※銀行振込は法人での申し込みに限ります）

クレジットカードでお支払いをご希望の方はご記入ください（1回払いのみ）。

□UC　□JCB　□VISA　□MC　□NICOS

カード会員番号（左詰めでご記入ください）

カード有効期限　（西暦）　20　　年　　月

お買上合計金額	
消費税	
送料（税込み）	
お支払い金額合計	

- 当日お届けサービス　□する　□しない
  （配達地域・支払方法限定、AM10:00までのご注文分）
- 夜間指定（PM6:00〜8:00）　□する　□しない
- ご希望配達日　＿＿月　＿＿日
- お買い上げ合計金額が5,000円未満の場合は送料525円がかかります。

お申し込みFAX番号

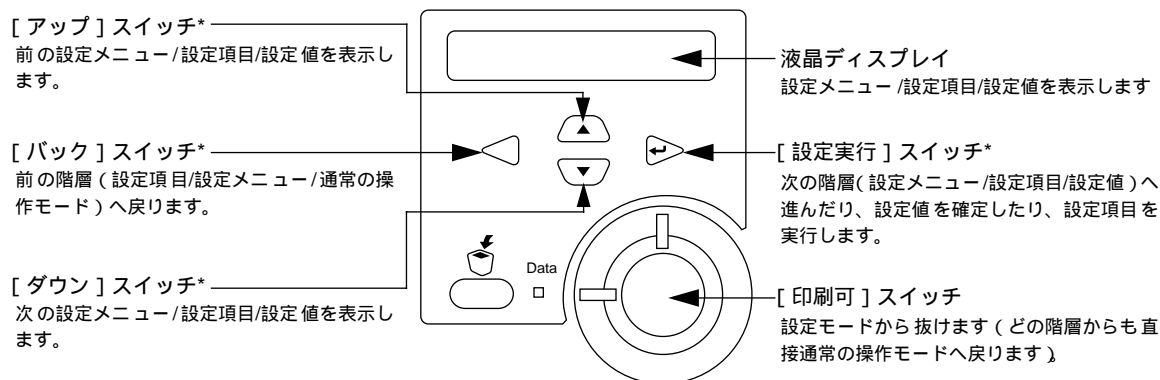
0120-557-765

または03-3258-7690/03-3258-1282

★24時間受付★土・日・祝祭日の受付分は翌営業日の手配となります。

No. M9904001

設定モードの設定一覧表（操作パネル）

操作方法、設定内容、機能について詳しくはユーザーズガイドを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」163 ページ

*どのスイッチを押しても、設定モードに入ります。

- 以下の一覧表で設定値の欄に「ー」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。［設定実行］スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに装着していないオプション用の設定は表示されません。

　　　で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート	ー
	I/Fカードジョウホウ[*1]	ー
	ROMモジュールAジョウホウ[*2]	ー
	トナーザンリョウ	ー
	ノベインサツマイスウ	ー
キュウシソウチメニュー	トレイヨウシサイズ[*3]	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ、Wハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ0、ヨウ4、ヨウ6、チョウ3、チョウ4、カク2、カク3
	カセット1ヨウシサイズ[*4]	ー
	カセット2ヨウシサイズ[*4]	ー
	カセット3ヨウシサイズ[*4]	ー
	カセット4ヨウシサイズ[*4]	ー
	トレイタイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHPシート、ラベル
	カセット1タイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット2タイプ[*5]	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット3タイプ[*5]	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット4タイプ[*5]	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、EP-GL[*6]
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、EP-GL[*6]
	I/Fカード[*1]	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、EP-GL[*6]

設定メニュー	設定項目	設定値
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、Wハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ0、ヨウ4、ヨウ6、チョウ3、チョウ4、カク2、カク3
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	ハヤイ（初期設定）、キレイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	インサツノウドレベル	1～5（初期設定3）
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット	-30.0～30.0mm（初期設定0mm）
	ヒダリオフセット	-30.0～30.0mm（初期設定0mm）
	ウエオフセットB[*7]	-30.0～30.0mm（初期設定0mm）
	ヒダリオフセットB[*7]	-30.0～30.0mm（初期設定0mm）
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン	60プン（初期設定）、120プン、5フン、15フン、30プン
	I/Fタイムアウト	20～600 ビョウ（初期設定60ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、トレイ、カセット1、カセット2[*5]、カセット3[*5]、カセット4[*5]
	ハイシサキ[*8]	フェイスダウン（初期設定）、メールビン1、メールビン2、メールビン3、メールビン4
	トレイユウセン	シナイ（初期設定）、スル
	コピーマイスウ	1～999（初期設定1）
	リョウメンインサツ[*7]	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ[*7]	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、アツガミダイ、アツガミショウ、OHPシート
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	トナーコウカンエラーヒョウジ	スル（初期設定）、シナイ
リセットメニュー	ワーニングクリア	—
	リセット	—
	リセットオール	—
	セッテイショキカ	—
パラレルI/Fセッテイメニュー	パラレルI/F[*9]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACKハバ[*9]	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ[*9]	ECP（初期設定）、OFF、ニブル
	ジュシンバッファ[*9]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
USB I/Fセッテイメニュー	USB I/F[*9]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ジュシンバッファ[*9]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ

設定メニュー	設定項目	設定値
I/Fカードセッテイメニュー[*1]	I/Fカード[*9]	ツカウ(初期設定)、ツカワナイ
	I/Fカードセッテイ[*10]	シナイ(初期設定)、スル
	IPアドレスセッテイ[*11]	パネル(初期設定)、ジドウ、PING
	IP Byte 1[*11]	0～255(初期設定192)
	IP Byte 2[*11]	0～255(初期設定168)
	IP Byte 3[*11]	0～255(初期設定192)
	IP Byte 4[*11]	0～255(初期設定168)
	SM Byte 1[*11]	0～255(初期設定:255)
	SM Byte 2[*11]	0～255(初期設定:255)
	SM Byte 3[*11]	0～255(初期設定:255)
	SM Byte 4[*11]	0～255(初期設定:0)
	GW Byte 1[*11]	0～255(初期設定255)
	GW Byte 2[*11]	0～255(初期設定255)
	GW Byte 3[*11]	0～255(初期設定255)
	GW Byte 4[*11]	0～255(初期設定255)
	NetWare[*11]	ON(初期設定)、OFF
	AppleTalk[*11]	ON(初期設定)、OFF
	NetBEUI[*11]	ON(初期設定)、OFF
	I/Fカードショキカ[*11]	ー
	ジュシンバッファ[*9]	ヒョウジュン(初期設定)、サイダイ、サイショウ
ESC/PSカンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF(初期設定)、F15→B4ヨコ、F15→A4ヨコ、F10→A4タテ
	モジコード	カタカナ(初期設定)、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm(初期設定)、22mm
	カッコクモジ	ニホン(初期設定)、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0(初期設定)、Ø
	ヨウシイチ	ヒダリ(初期設定)、チュウオウ、チュウオウ-5、チュウオウ+5
	ミギマージン	ヨウシハバ(初期設定)、136ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ(初期設定)、ゴシック
ESC/Pageカンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル(初期設定)、シナイ
	カイページ	スル(初期設定)、シナイ
	CR	CRノミ(初期設定)、CR+LF
	LF	CR+LF(初期設定)、LFノミ
	FF	CR+FF(初期設定)、FFノミ
	エラーコード	OFF(初期設定)、ON
	フォントタイプ	1(初期設定)、2、3
	フォームオーバーレイ[*12]	OFF(初期設定)、ON
	フォームバンゴウ[*12]	1～512(初期設定1)

設定メニュー	設定項目	設定値
EP-GLカンキョウメニュー*6	コマンドモード	エンハンスト(初期設定)、スタンダード
	カンジショタイ	ミンチョウ(初期設定)、ゴシック、ナシ
	ゲンテンイチ	ヨウシスミ(初期設定)、チュウオウ
	カイテンカク	0ド(初期設定)、90ド、180ド、270ド
	ミラー	OFF(初期設定)、ON
	ジドウスケーリング	OFF(初期設定)、A0、A1、A2、A3、A4、B1、B2、B3、B4、IP
	ニンイスケーリング	OFF(初期設定)、A0、A1、A2、A3、A4、B1、B2、B3、B4
	ニンイバイリツ	25〜200%(初期設定100%)
	ヨコホセイ	-1.00〜1.00%(初期設定0%)
	タテホセイ	-1.00〜1.00%(初期設定0%)
	ペンモード	コテイ1(初期設定)、コテイ2、ホセイ
	ペン1〜8ハバ	0.00〜5.00mm(初期設定0.30mm)
	ペン1〜8ノウド	0〜100%(初期設定100%)
	センシュウタン	ナシ(初期設定)、シカク、サンカク、マル
	センセツゴウ	ナシ(初期設定)、マイター、マイターベベル、ベベル、マル、サンカク
	マイターチョウ	1〜5(初期設定5)
	オーバーレイ	OFF(初期設定)、ON
	SPハイシ	ON(初期設定)、OFF
	ブンカツインサツ	OFF(初期設定)、A0、A1、A2、A3、B1、B2、B3
	ブンカツジクリップ	ハシ(初期設定)、キントウ、シュクショウ

*1 オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。
*2 オプションのROMモジュールが装着され、ROMモジュール内に情報がある場合のみ表示されます。
*3 設定する用紙サイズの表示が［トレイ紙サイズ］スイッチにない場合は、スイッチを［パネルで設定］に設定して、操作パネルで設定する必要があります。
*4 プリンタが自動検知した用紙サイズを設定値として表示します。なお、［カセット2〜4ヨウシサイズ］は、オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*5 オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*6 オプションのEP-GLモジュール装着時のみ表示されます。詳細は、オプションのEP-GLモジュールに添付の取扱説明書を参照してください。
*7 オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示されます。
*8 オプションのメールビンユニット装着時のみ表示されます。
*9 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります(電源再投入後に、設定が有効となります)。
*10設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*11［I/Fカードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*12オプションのフォームオーバーレイROMモジュール装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。